

大津市
ごみに関する市民・事業者意識調査
調査結果報告書

令和 8 年 3 月
大 津 市

目次

1 調査概要.....	1
2 市民意識調査結果.....	2
3 事業者アンケート調査結果.....	38

1 調査概要

(1) 目的

本調査は、大津市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しにあたり、市民と事業者の廃棄物に関する関心や取組状況、行政に対する期待等を把握するために実施したものである。アンケート結果を整理・分析し、計画の評価・検証を行うとともに、社会情勢の変化を踏まえた見直しの方向性を検討することを目的とする。

(2) 調査対象・調査期間・回答数

ア 市民意識調査

調査対象	住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民1,000名
調査期間	2025年12月15日～2026年1月12日
調査方法	二次元バーコードを貼付した封筒・調査票を郵送にて配布し、WEB上と紙媒体のいずれかで回収
回答数・回答率	WEB回答数:194件 紙媒体回答数:265件 合計:459件・45.9%

イ 事業者意識調査

調査対象	大津市内に事業場を有する事業者から無作為に抽出した200社
調査期間	2025年12月15日～2026年1月12日
調査方法	二次元バーコードを貼付した封筒・調査票を郵送にて配布し、WEB上と紙媒体のいずれかで回収
回答数・回答率	WEB回答数:23件 紙媒体回答数:49件 合計:72件・36.0%

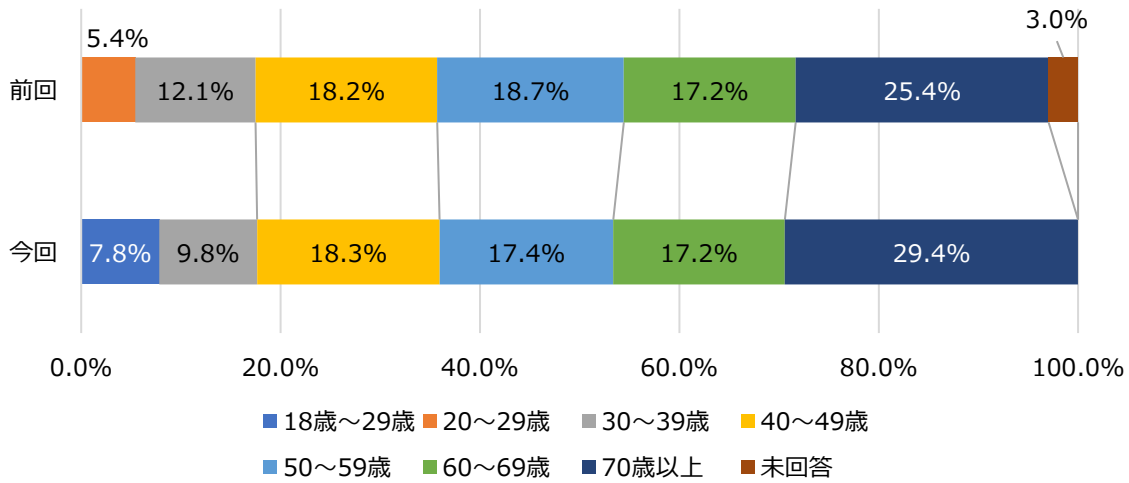
(3) 調査結果の表示方法

- 各比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が必ずしも100.0%とならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問については、回答者全体に対する各選択肢の割合を示しているため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- 各設問ごとの回答数は、意識調査結果欄に(n=〇〇〇)として表記しています。

2 市民意識調査結果

【問1】あなた(宛名の方)の年齢をお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)

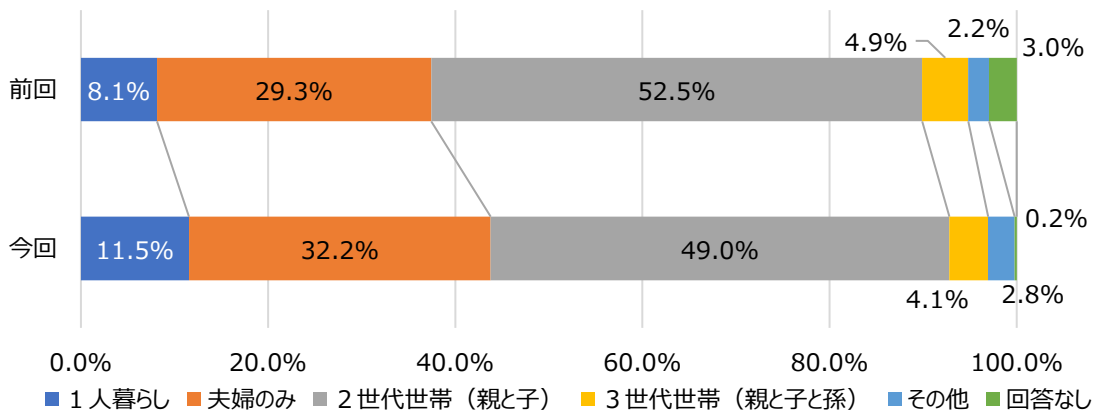


回答者年齢 前回と今回の比較

※前回と今回で年齢下限が変更となった。

【問2】世帯構成をお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)



回答者世帯構成 前回と今回の比較

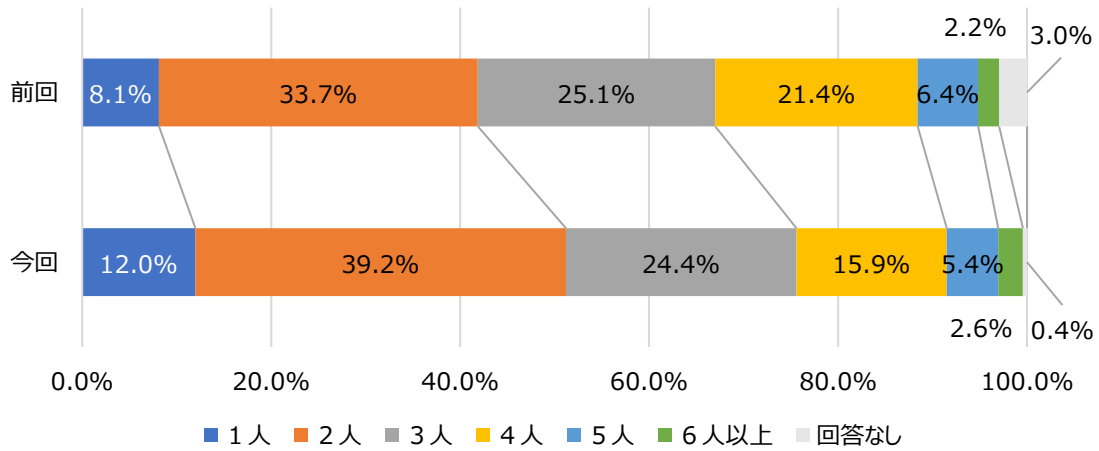
【その他回答】

(n=13)

祖母 親子 孫	兄弟	夫婦と姉
兄弟	親と娘(2人)	子
母子世帯(ひとり親家庭)	兄弟	姉妹
(回答なし)	姪と2人暮らし(自分の体調不良のため)	普段は夫婦のみ土日子と共に
彼女と同棲		

【問3】世帯の人数をお答えください。

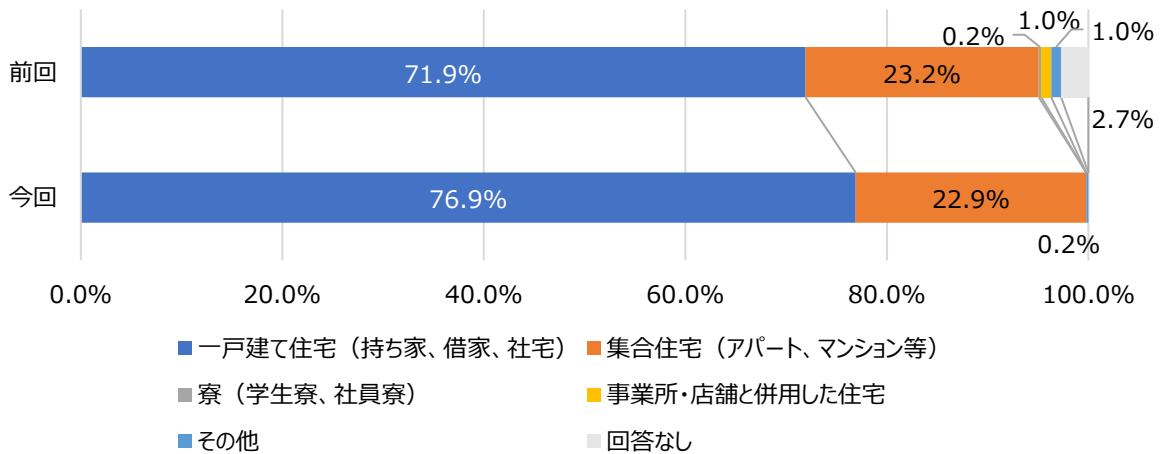
(今回:n=459、前回:n=406)



回答者世帯人数 前回と今回の比較

【問4】住宅の形態をお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)



回答者住宅形態 前回と今回の比較

※今回「寮(学生寮、社員寮)」「事業所・店舗と併用した住宅」の回答者はいなかった。

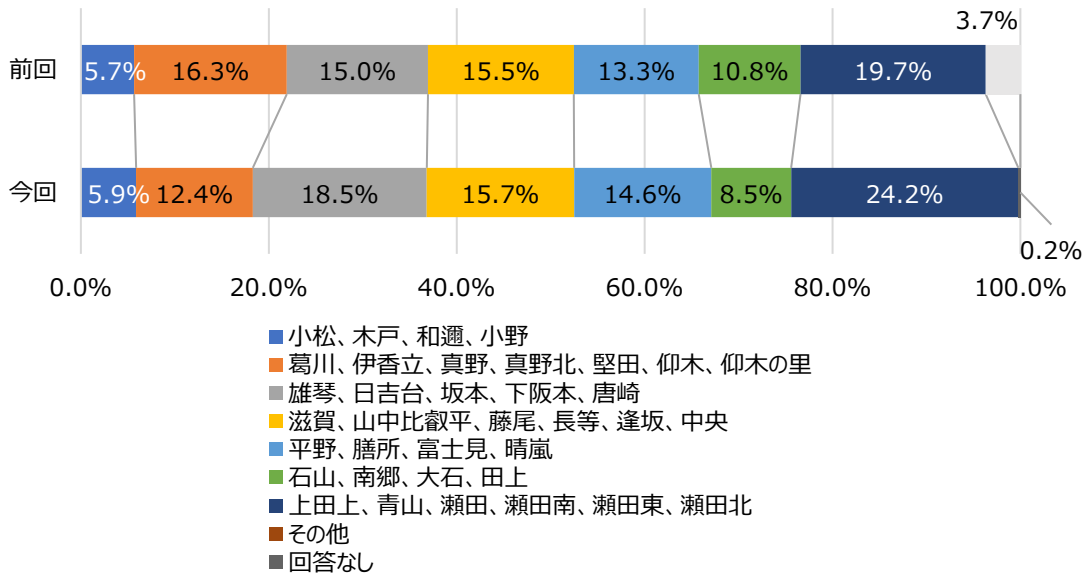
【その他回答】

(n=1)

長屋建

【問5】居住地区をお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)



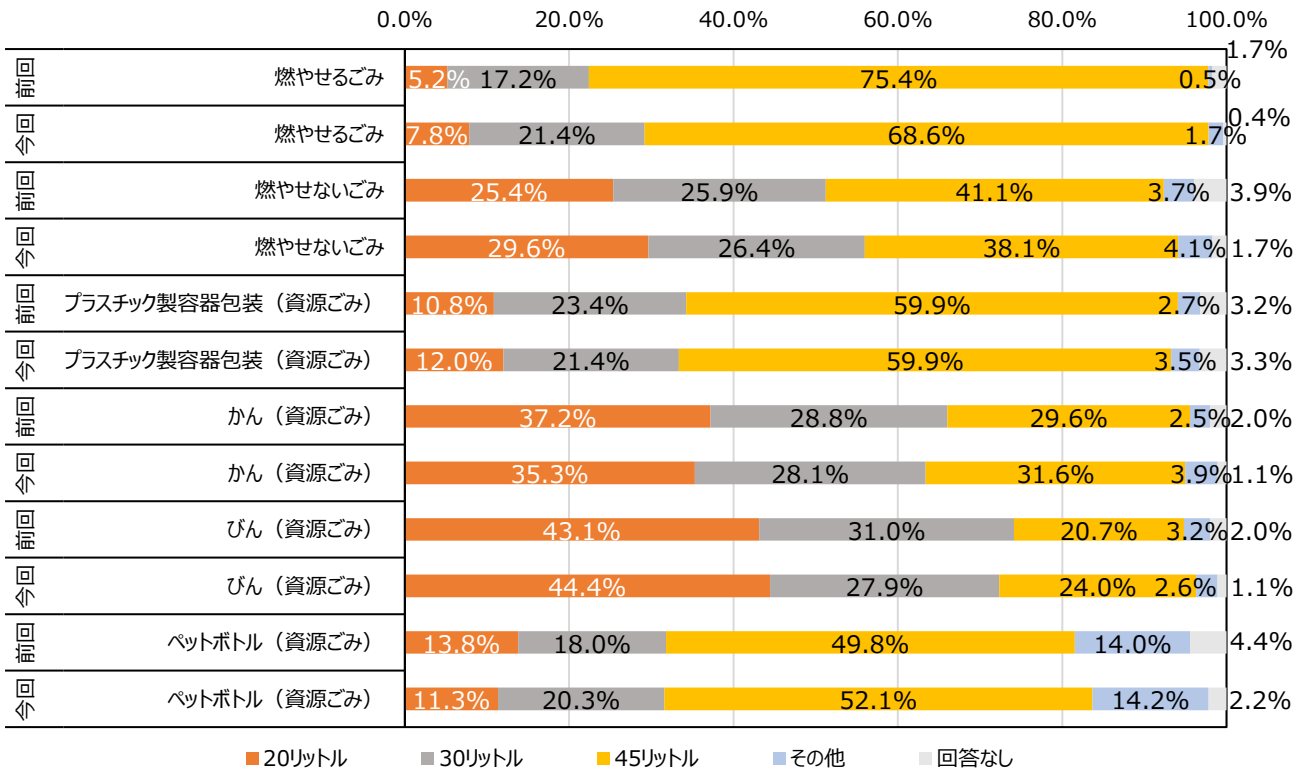
回答者居住地区 前回と今回の比較

※「その他」と回答した人は前回、今回ともいなかった。

【質問6】ごみの排出に際して、主に使用しているごみ袋(市指定袋)の大きさをお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 前回の調査と比較すると、特に「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」について、「20 リットル」と回答した市民が増加し、「45リットル」と回答した市民が減少した。これら項目については、ごみ排出量の抑制意識の高まりや分別の徹底が進んでいる可能性が示唆される。



使用しているごみ袋 前回と今回の比較

【問6】その他回答

(n=138)

※回答数が多い為、傾向分析

市の指定袋を使っていない	
市の指定袋を使わない	
透明袋で出している	
袋の指定なし	
	など

店頭・拠点回収を利用している(プラスチックに多い)	
スーパーの回収ボックス	
店頭回収	
生協・コンビニ	
マンション回収	
	など

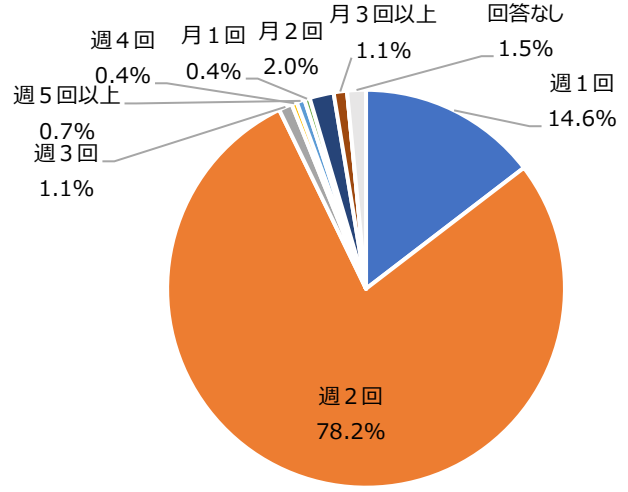
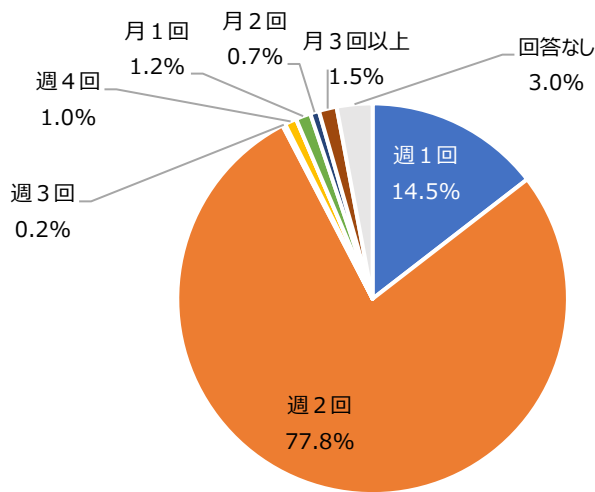
そもそも出す機会がほとんどない	
ほとんど出ない	
出していない	
月に数個程度	
	など

量や季節によって袋を使い分けている	
夏冬で違う	
量によって 20ℓ/30ℓ/45ℓ	
複数袋を併用	
	など

【問7-1】あなたの家庭からの「燃やせるごみ」の排出状況についてお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 前回の調査と比較すると、大きく傾向に変わりはなかった。



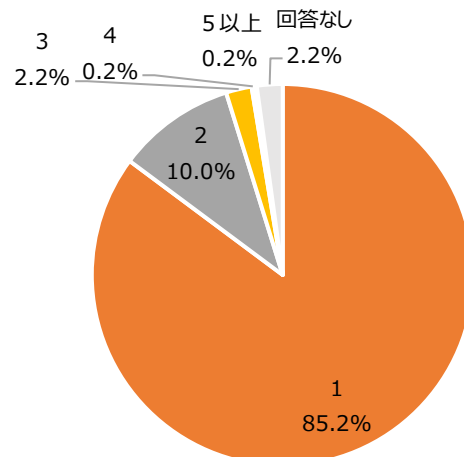
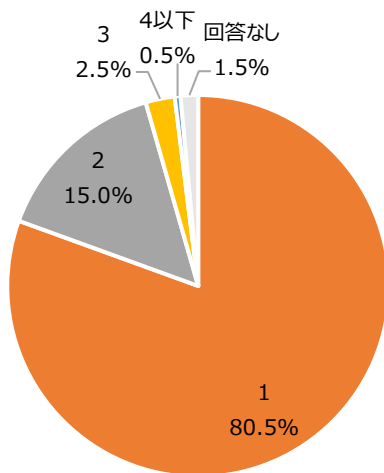
「燃やせるごみ」の排出状況 (左)前回の結果 (右)今回の結果

※「その他」と回答した人は前回、今回ともいなかった。

【問7-1付問】「燃やせるごみ」について、1回のごみ出しでどれだけのごみを出されるかお答えください。(1回あたりの袋数)

(今回:n=459、前回:n=406)

- 前回の調査と比較すると、一部設問の選択肢が変わったものの大きく傾向に変わりはなかった。



「燃やせるごみ」1回あたり袋使用数 (左)前回の結果 (右)今回の結果

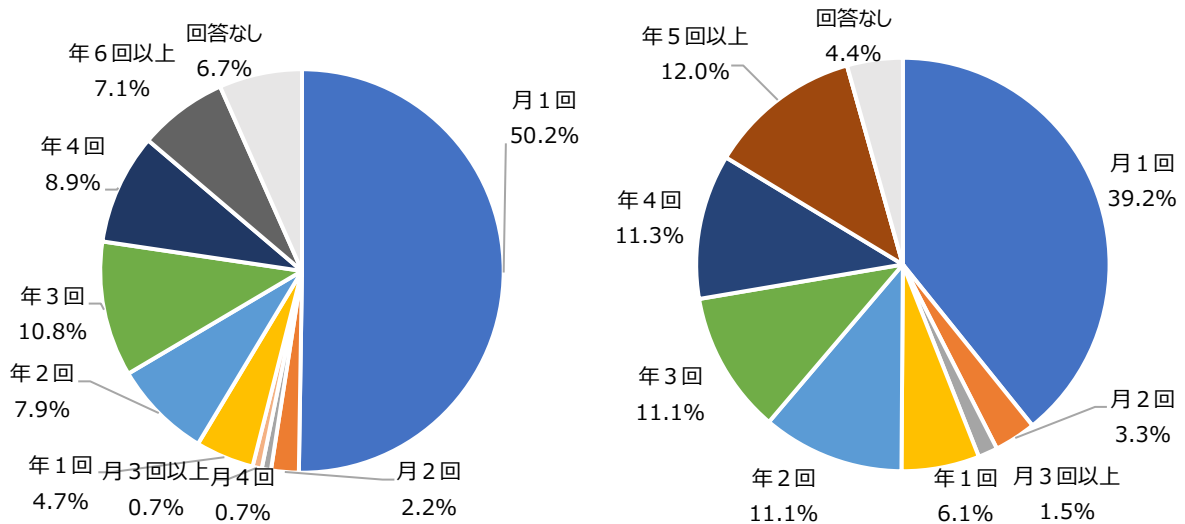
※前回の調査では、「5以上」という選択肢はなかった。

※「0」と回答した人は前回、今回ともいなかった。

【問7-2】あなたの家庭からの「燃やせないごみ」の排出状況についてお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 前回の調査と比較すると、月1回の排出が減少し、年数回の排出が増加する傾向がみられる。



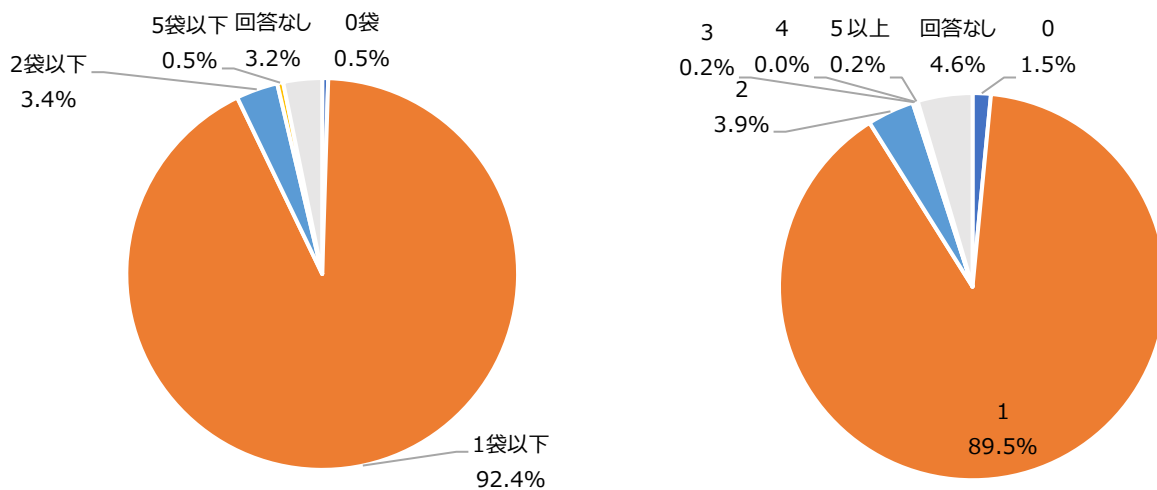
「燃やせないごみ」の排出状況 (左)前回の結果 (右)今回の結果

※今回の調査では、「年6回以上」という選択肢はなかった。

【問7-2付問】「燃やせないごみ」について、1回のごみ出しでどれだけのごみを出されるかお答えください。(1回あたりの袋数)

(今回:n=459、前回:n=406)

- 前回の調査と比較すると、選択肢を細分化したため一部設問の選択肢が変わったものの大きく傾向に変わりはなかった。多くの市民が1回あたり1袋のごみを出している。



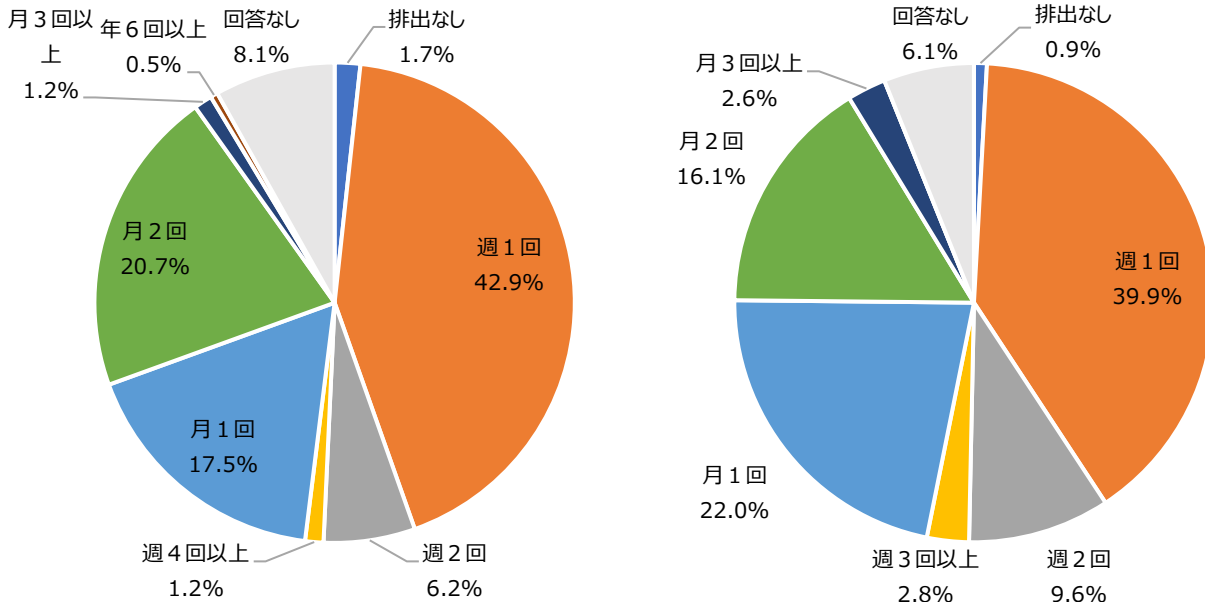
「燃やせないごみ」1回あたり袋使用数 (左)前回の結果 (右)今回の結果

※前回の選択肢は、「0」「1」「2」「5以下」、今回の選択肢は「0」「1」「2」「3」「4」「5以上」である。

【問7-3】あなたの家庭からの「プラスチック製容器包装」の排出状況についてお答えください。

(今回:n=459、前回:n=406)

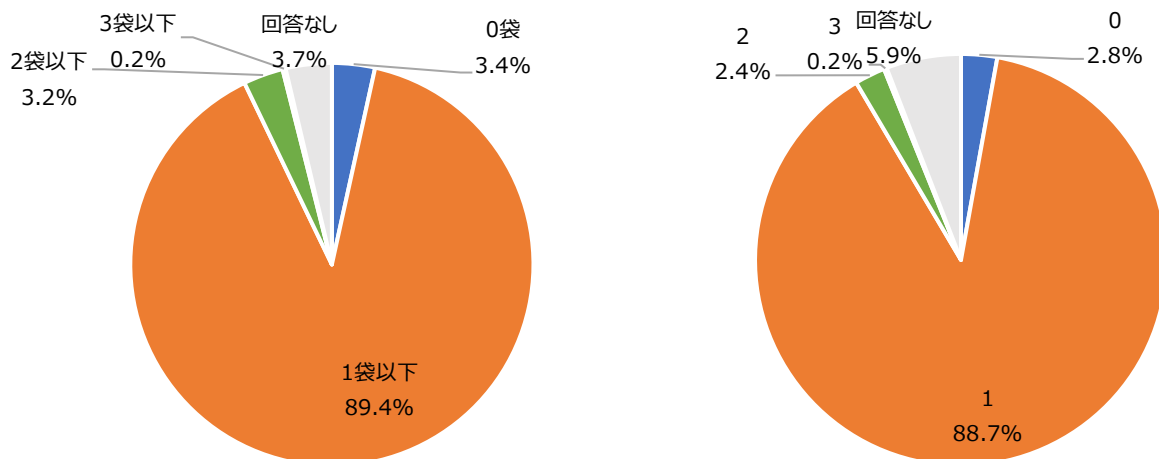
- 前回の調査と比較すると、一部設問の選択肢が変わったものの付問とあわせて大きく傾向に変わりはありませんでした。



「プラスチック製容器包装」の排出状況 (左)前回の結果 (右)今回の結果
 ※前回の選択肢は、「週3回以上」「その他」がなく、今回の選択肢は「週4回以上」「年6回以上」がない。
 「その他」と回答した人は今回いなかった。

【問7-3付問】「プラスチック製容器包装」について、1回のごみ出しでどれだけのごみを出されるかお答えください。(1回あたりの袋数)

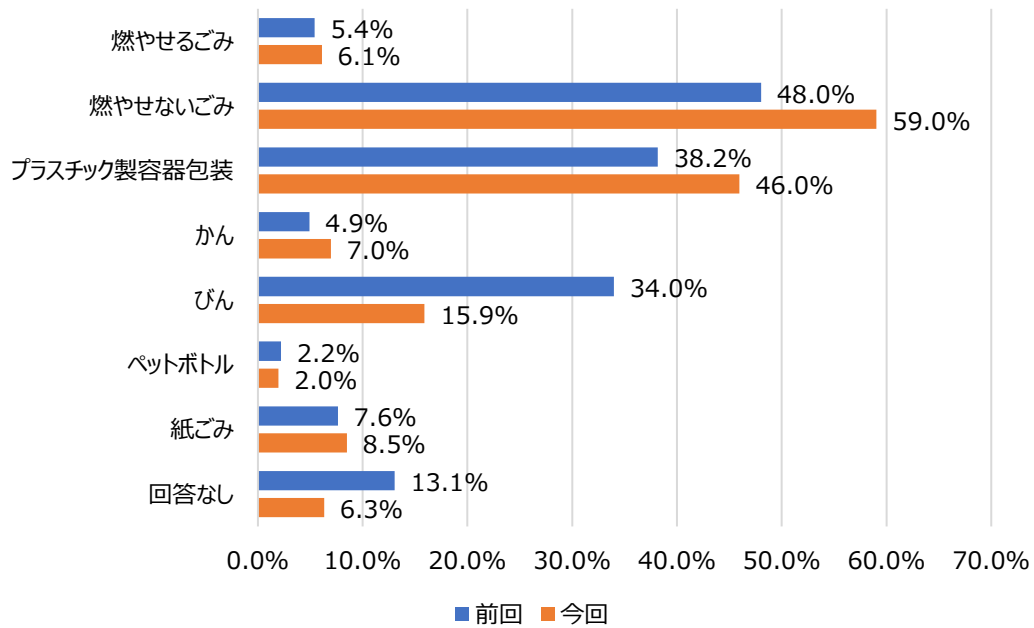
(今回:n=459、前回:n=406)



「プラスチック製容器包装」1回あたり袋使用数 (左)前回の結果 (右)今回の結果
 ※前回の選択肢は、「4」「5以上」がなく、「3」が「3袋以下」でまとめられている。
 ※「4」「5以上」と回答した人は今回いなかった。

【問8-1】ごみの排出にあたり、分別が難しいと感じるものを2つまでお答えください。(〇は2つまで)
(今回:n=459、前回:n=406)

- 難しいと感じるものについて、「燃やせないごみ」が最も多く、次いで「プラスチック製容器包装」、「びん」の順で回答が多かった。
- 前回の調査と比較すると、特に「びん」に対して、難しいと感じる市民の割合が約 18%減少した。これは、令和 4 年にびんの一括回収を始めたことによるものと考えられる。



分別が難しいと感じるもの 前回と今回の比較

分別が難しいと感じるもの 前回との比較(表)

	前回	今回	差
燃やせるごみ	5.4%	6.1%	0.7%
燃やせないごみ	48.0%	59.0%	11.0%
プラスチック製容器包装	38.2%	46.0%	7.8%
かん	4.9%	7.0%	2.0%
びん	34.0%	15.9%	-18.1%
ペットボトル	2.2%	2.0%	-0.3%
紙ごみ	7.6%	8.5%	0.9%
回答なし	13.1%	6.3%	-6.7%

【問8-2】 難しいと感じる理由について入力してください。

(n=293)

※回答数が多い為、傾向分析

汚れ・洗浄の基準が不明(プラ・容器包装・びん)	
①「どこまで綺麗にする?」「汚れが取れない時は?」「洗っても不安」	
②シール・ラベル・紙コーティングなど“落としにくい/混ざりやすい”汚れが多い	
	など

燃やせる/燃やせないの線引きが曖昧	
①「燃やせないの基準が分からない」「不燃と可燃の線引きが難しい」	
②「弾かれた(収集されない)」経験が混乱を増やしている	
	など

複合素材・分解が必要なものが判断しづらい	
①「可燃物と不可燃物が合わさった物」「部品を分けるのが大変」	
②電池・バッテリー内蔵(外せない、分離できない)が多い	
	など

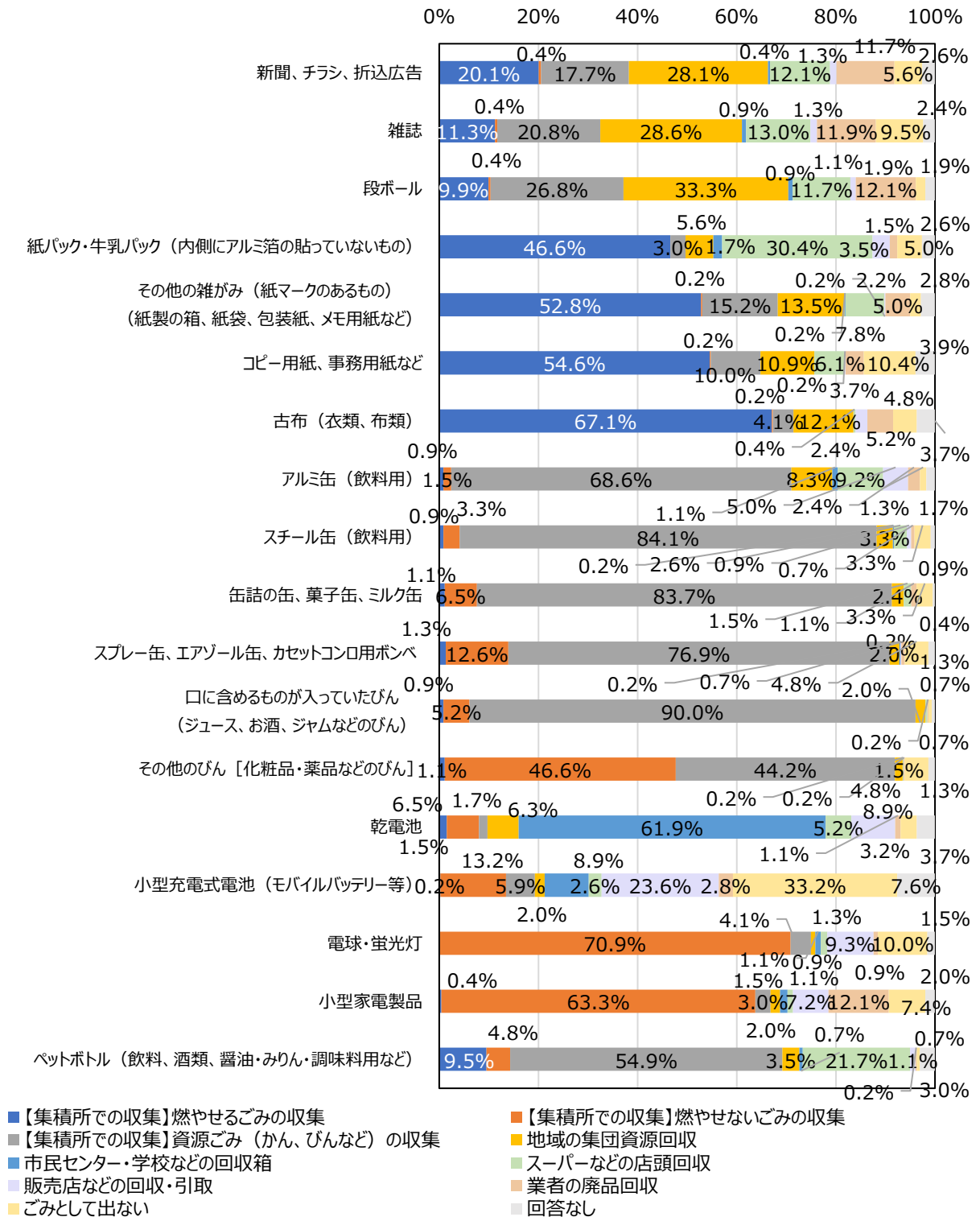
びん・缶のルールが分かりにくい/変更で混乱	
①「びんの色分け」「白びん色びん」「色付きびん」「化粧品びん」	
②「以前と変わった」「中身で違う?」などが迷いの元となっている	
	など

調べないと分からない・情報が散在、手間・場所・頻度	
①「調べないとわからない」「ガイドブックを見るが判断つかない」	
②「分別スペースがない」「回収日が少ない」「出す機会が少なく忘れる」	
	など

【問9】以下に示す品目で、あなたの排出方法をお答えください。

※本設問は単一回答を想定しているが、複数の排出方法を選択した回答が少数見られた。全体傾向への影響は限定的であることから、本分析では複数回答を含めて集計し、回答数ベースで割合を算出している。

(n=459)



各廃棄物の排出方法について①

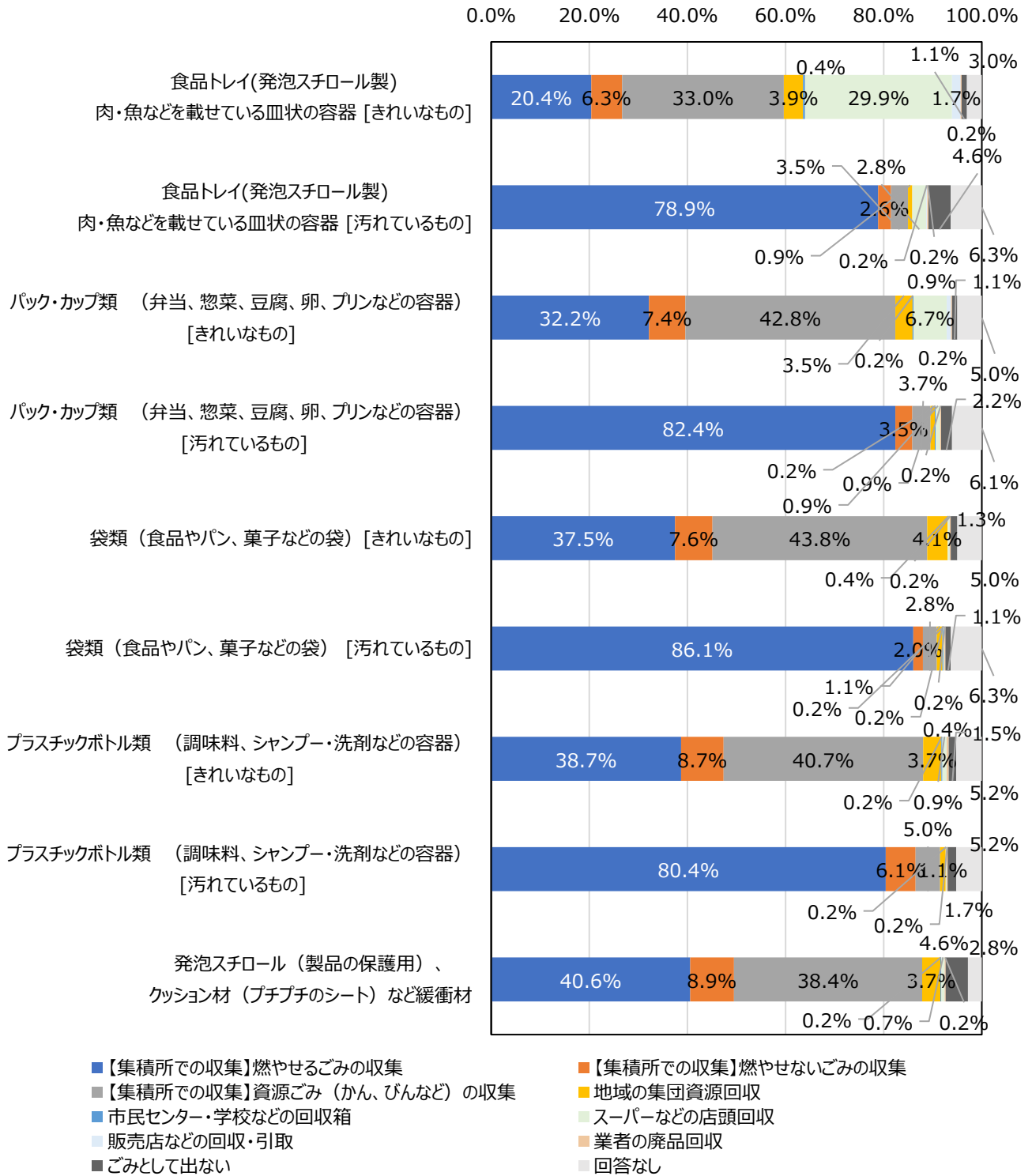
- 前回と比較すると、紙類を中心に集積所での収集が増加する一方、地域の集団資源回収は減少傾向がみられる。

各廃棄物の排出方法 前回との差(今回の結果-前回の結果)(今回:n=459、前回:n=406)

	新聞、 チラシ、 折込広 告	雑誌	段ボー ル	紙バッ ク・牛乳 パック	その他 の雑が み	コピー 用紙、事 務用紙 など	古布 (衣類、 布類)
【集積所での収集】 燃やせるごみの収集	6.4%	4.7%	4.7%	6.9%	6.0%	5.3%	4.5%
【集積所での収集】 燃やせないごみの収集	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%
【集積所での収集】 資源ごみ(かん、びんなど)の収集	2.1%	2.8%	5.1%	0.8%	3.2%	1.2%	4.2%
地域の集団資源回収	-6.9%	-8.3%	-6.1%	2.0%	-6.2%	-4.1%	-8.1%
市民センター・学校などの回収箱	0.2%	0.7%	0.7%	-0.2%	0.2%	0.0%	0.0%
スーパーなどの店頭回収	1.7%	2.1%	2.8%	-9.5%	1.0%	1.7%	-0.5%
販売店などの回収・引取	1.1%	0.8%	0.6%	0.1%	0.0%	0.2%	-0.2%
業者の廃品回収	-7.1%	-7.4%	-7.9%	-0.2%	-3.6%	-2.7%	1.3%
ごみとして出ない	2.7%	4.9%	1.0%	1.3%	1.2%	0.4%	2.4%
回答なし	-0.6%	-0.8%	-1.2%	-1.3%	-2.1%	-2.2%	-3.7%

	アルミ缶 (飲料用)	スチール 缶(飲料 用)	缶 詰 の 缶、菓子 缶、ミルク 缶	スプレー 缶、エアゾ ール缶、 カセットコ ンロ用ボン ベ	口に含め るものが 入ってい たびん	その他のび ん	乾電池
【集積所での収集】 燃やせるごみの収集	0.9%	0.6%	0.4%	1.3%	0.9%	-0.1%	0.9%
【集積所での収集】 燃やせないごみの収集	0.8%	2.0%	1.9%	3.8%	2.3%	-11.5%	0.8%
【集積所での収集】 資源ごみ(かん、びんなど)の収集	6.6%	1.3%	-2.1%	-5.6%	3.5%	12.0%	6.6%
地域の集団資源回収	-4.5%	1.3%	0.9%	0.0%	0.5%	0.3%	-4.5%
市民センター・学校などの回収箱	1.1%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	-0.2%	1.1%
スーパーなどの店頭回収	0.0%	-3.3%	1.0%	-0.2%	-2.0%	-1.5%	0.0%
販売店などの回収・引取	-2.9%	-0.1%	0.0%	0.2%	-1.0%	-0.2%	-2.9%
業者の廃品回収	0.7%	0.2%	0.4%	0.2%	-0.3%	-0.3%	0.7%
ごみとして出ない	-0.4%	0.8%	1.8%	2.6%	-1.1%	3.6%	-0.4%
回答なし	-2.2%	-3.1%	-4.2%	-2.4%	-2.8%	-1.9%	-2.2%

	乾電池	電球・蛍光灯	小型家電製品	ペットボトル
【集積所での収集】 燃やせるごみの収集	0.3%	-1.7%	-0.8%	5.7%
【集積所での収集】 燃やせないごみの収集	-5.0%	-6.4%	-6.2%	1.9%
【集積所での収集】 資源ごみ(かん、びんなど)の収集	1.8%	4.1%	3.1%	3.7%
地域の集団資源回収	-0.5%	-0.9%	1.2%	-0.9%
市民センター・学校などの回収箱	5.4%	1.1%	1.5%	0.7%
スーパーなどの店頭回収	-0.9%	-1.2%	-0.1%	-4.9%
販売店などの回収・引取	0.2%	1.8%	-0.6%	-0.4%
業者の廃品回収	-0.1%	-0.4%	1.9%	-0.8%
ごみとして出ない	0.1%	6.3%	4.0%	0.2%
回答なし	-1.2%	-2.9%	-3.9%	-5.1%

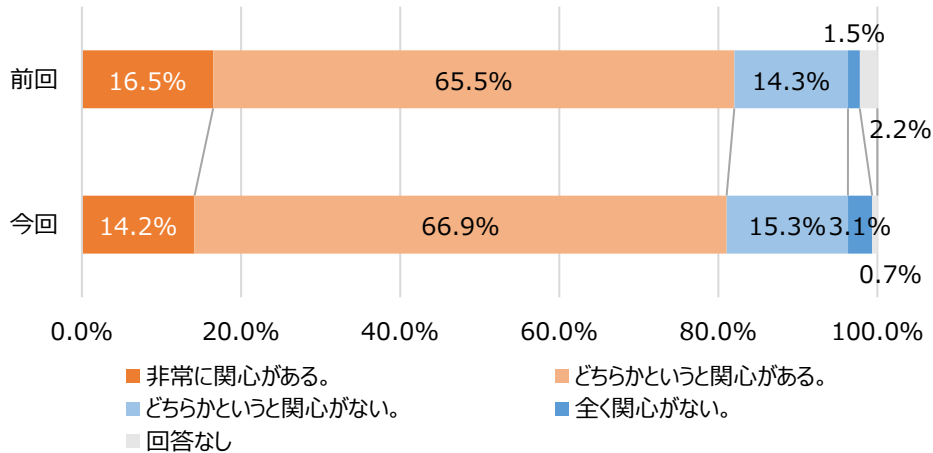


各廃棄物の排出方法について②

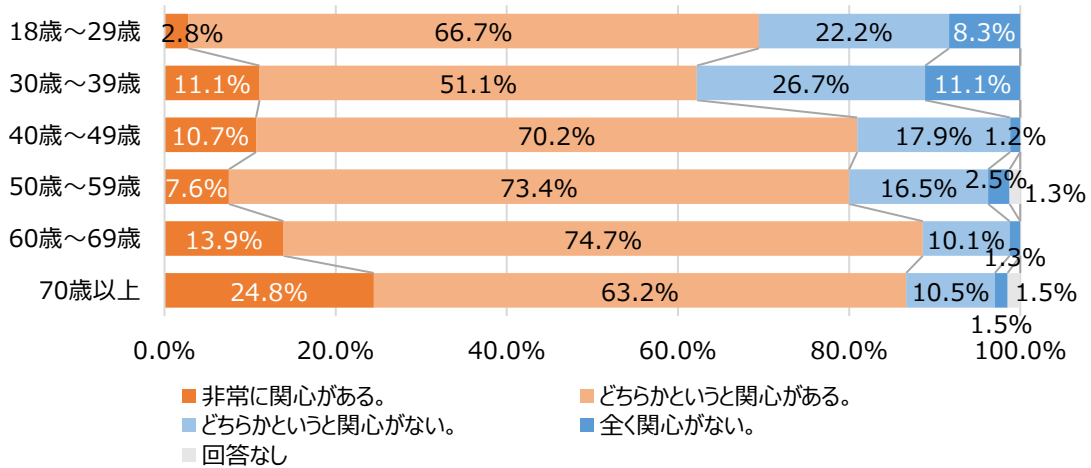
【問 10】 ごみの減量やリサイクル等のごみ問題に関心はありますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「非常に興味がある」「どちらかというに関心がある」と回答した住民が、合わせると約 81%を占めた。
- 年代と廃棄物問題に対する関心度合には統計的に有意な関連が認められた($P \leq 0.05$)。また、年代が高い層ほど関心が高い傾向がみられた。
- 前回調査との比較では、傾向に変わりはなかった。



ごみ問題への関心 前回と今回の比較

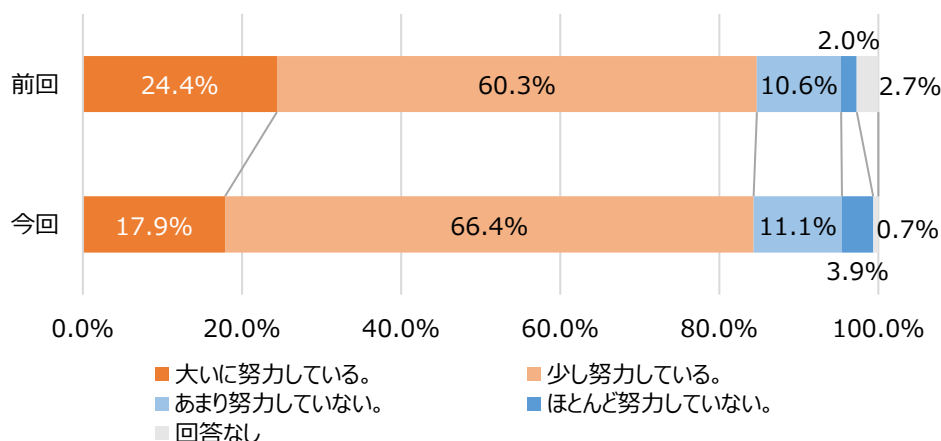


ごみ問題への関心 年代別割合

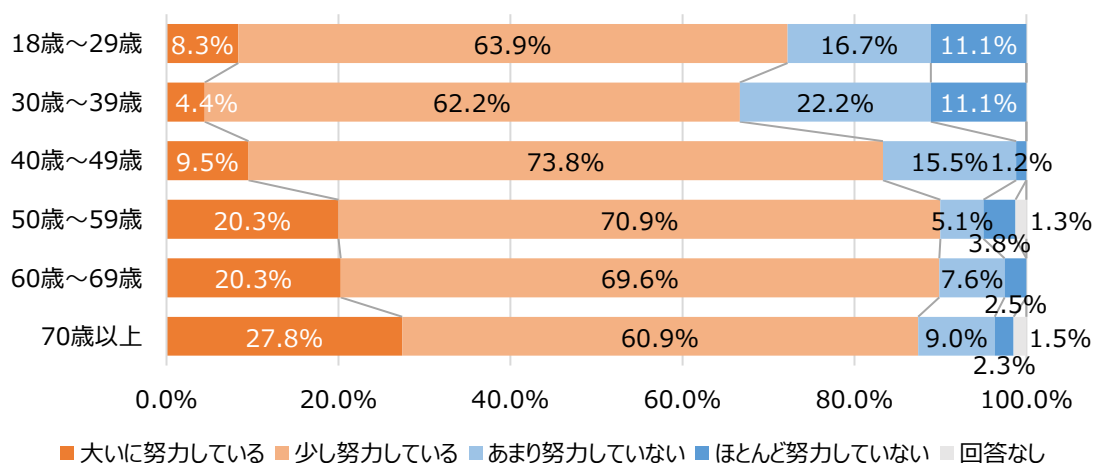
【問 11】 資源物の分別、家庭用生ごみ処理機の使用、集団資源回収への協力など、自分が家庭ごみの減量やリサイクルの努力をしていますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「大いに努力している」「少し努力している」と回答した住民が、合わせると約 84%を占めた。
- 年代とごみの減量やリサイクルの努力度合には統計的に有意な関連が認められた(P ≤ 0.05)。また、年代が高い層ほど関心が高い傾向がみられた。
- 前回との比較では、「大いに努力している」の減少分が「少し努力している」に移行している。



家庭ごみの減量やリサイクルの努力有無 前回と今回の比較

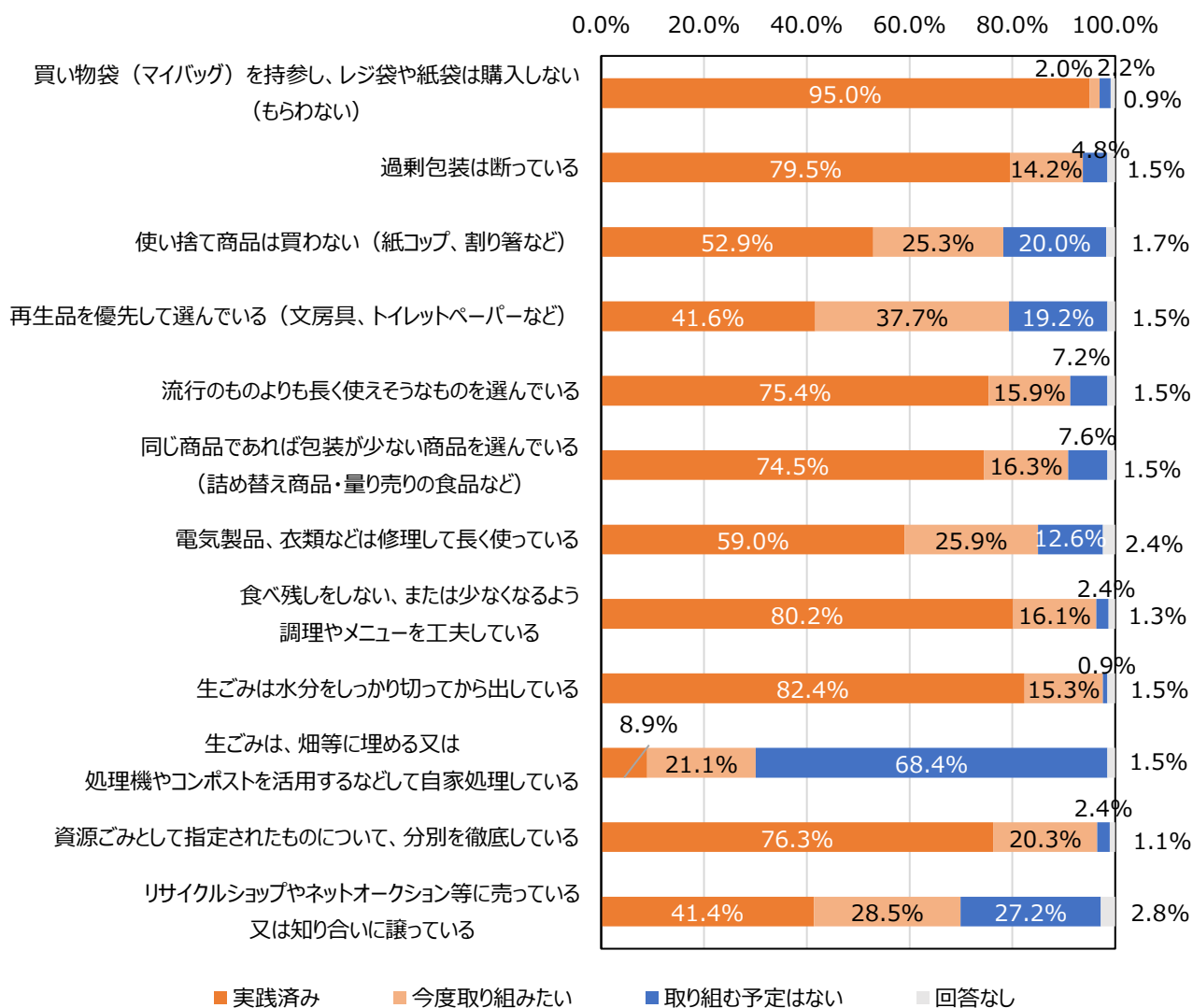


家庭ごみの減量やリサイクルの努力有無 年代別割合

【問 12】ごみの減量やリサイクル等への取り組みについて、何か実践していますか。また、今後取り組みたいことはありますか。

(n=459)

- ごみの減量やリサイクルに関する取組については、日常生活の中で実践しやすい行動を中心に、多くの市民がすでに実践していることが分かる。
- 一方で、生ごみのコンポスト化や、リサイクルショップの利用など、手間や環境条件が必要となる取組については、実践率が低く、今後の支援や周知が求められる。
- 前回調査との比較では、概ね実践済みと回答した人の割合が増加した。



ごみの減量やリサイクル等への取り組みについて実践していること

ごみの減量やリサイクル等への取り組みについて実践していること
 前回との比較(実践済みの割合)(今回:n=459、前回:n=406)

買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋や紙袋は購入しない(もらわない)	0.4%	電気製品、衣類などは修理して長く使っている	18.4%
過剰包装は断っている	22.9%	食べ残しをしない、または少なくなるよう調理やメニューを工夫している	21.8%
使い捨て商品は買わない(紙コップ、割り箸など)	16.7%	生ごみは水分をしっかりと切ってから出している	19.5%
再生品を優先して選んでいる(文房具、トイレトーパーなど)	18.7%	生ごみは、畑等に埋める又は処理機やコンポストを活用するなどして自家処理している	-3.6%
流行のものよりも長く使えるものを選んでいる	24.4%	資源ごみとして指定されたものについて、分別を徹底している	23.8%
同じ商品であれば包装が少ない商品を選んでいる(詰め替え商品・量り売りの食品など)	18.1%	リサイクルショップやネットオークション等に売っている又は知り合いに譲っている	9.1%

【その他実践していること】

(n=45)

※回答数が多い為、傾向分析

購買行動の工夫による「発生抑制(リデュース)」
必要な物だけを買う／買いためしない
まとめ買いして使い切る
無駄なチラシを受け取らない
なるべく物を買わない
など

詰め替え・再使用(リユース)の工夫
洗剤・シャンプーの詰め替え利用
ペットボトルの再利用
牛乳パック・紙箱の再利用
など

生ごみ・有機物の自家処理
生ごみを出さない
コンポスト・畑への還元
野菜くず・落葉の堆肥化
など

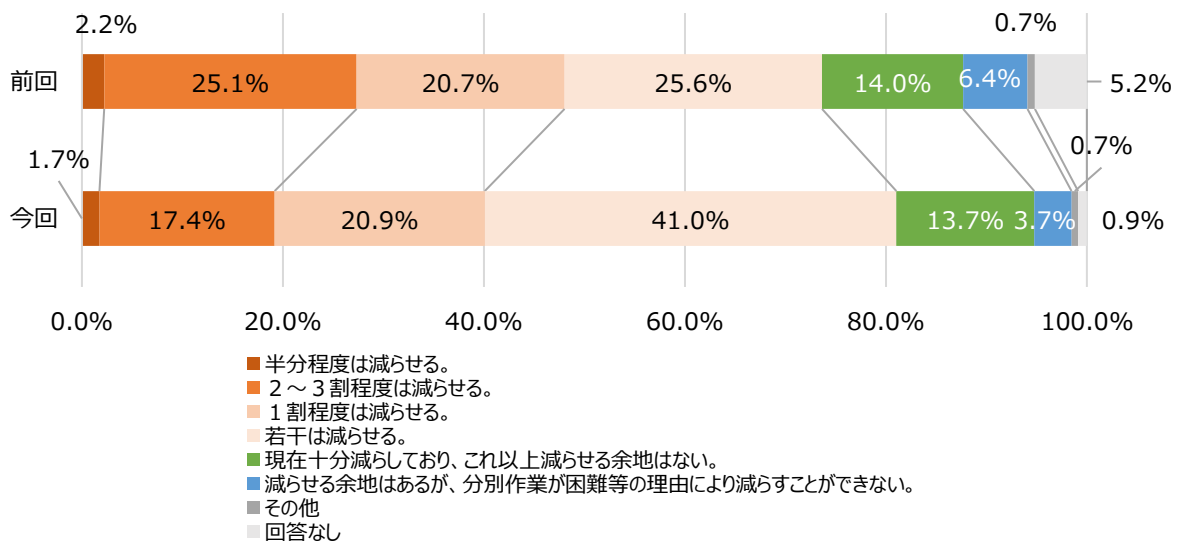
資源回収・店頭回収の積極利用
スーパーのリサイクル BOX
店頭回収(衣類・資源)
リサイクルショップ利用・搬入
など

衣類・布製品の再利用	
ウエスとして再利用	
リメイク	
寄付(古着でワクチン等)	
	など

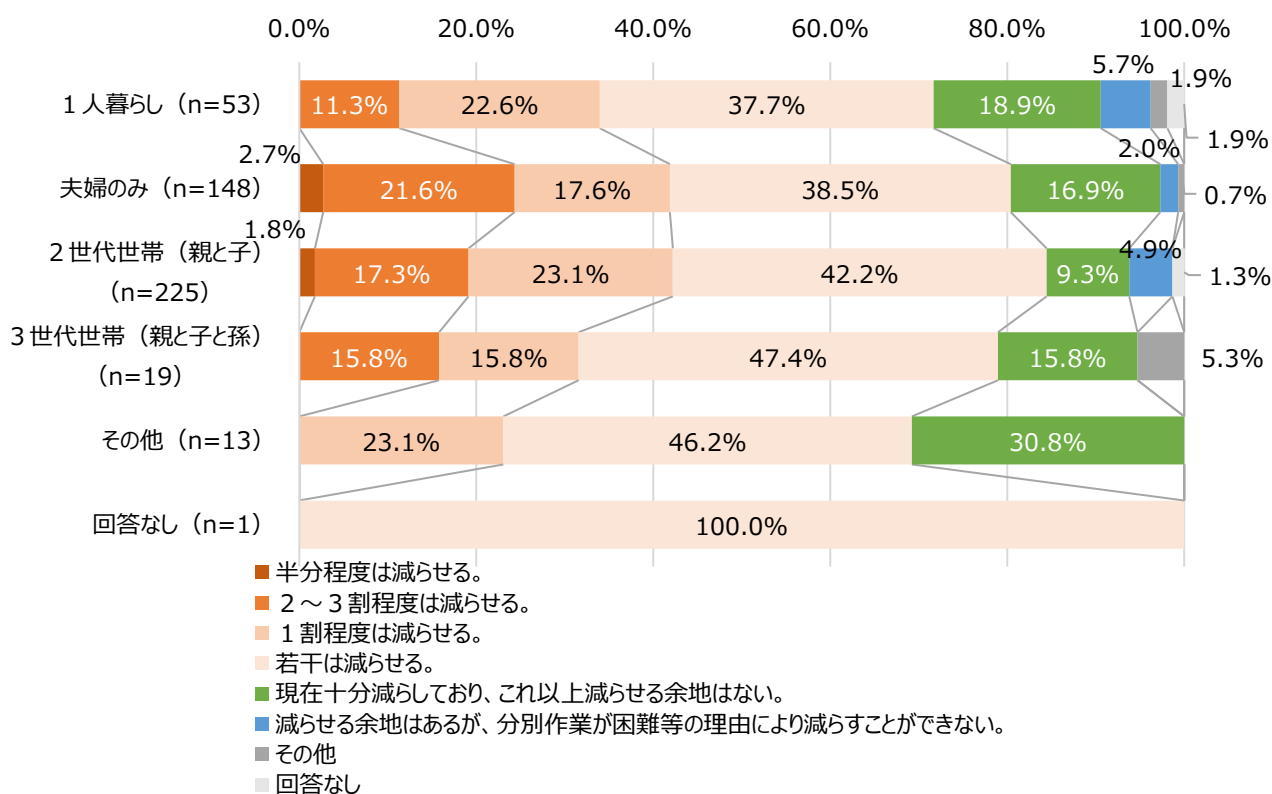
【問 13】あなたの家庭では、ごみの発生抑制や資源化に取り組むことにより、現在排出しているごみの量を、どの程度まで減らすことが可能と考えますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 多くの市民が現在排出しているごみの量について、何らかの減量余地があると考えていることが分かる。特に、「若干は減らせる」(41.0%)「1割程度は減らせる」(20.9%)と回答した人が多く、無理のない範囲でのさらなる減量が可能であるとの認識が広く共有されている。
- 一方で、「現在十分減らしており、これ以上減らせる余地はない」または「減らせる余地はあるが分別作業が困難等の理由により減らすことができない」とする回答も一定数見られ、生活環境や負担感に配慮した取組が必要であることがうかがえる。
- 前回との比較では、前回よりも「若干は減らせる」とする回答が増加しており、市民の間で減量意識は維持されつつも、大幅削減への認識はやや後退している可能性がある。
- 単身世帯では、「現在十分減らしており、これ以上減らせる余地はない」とする回答割合が、他の世帯類型と比べて比較的高い傾向がみられる。夫婦のみ世帯では、「若干は減らせる」「1割程度は減らせる」といった現実的な減量認識が中心である。
- 世帯構成別に見ると、世帯人数が多いほど減量余地を感じている傾向がみられる一方、単身世帯では「すでに減らしている」と認識する割合が相対的に高い。



ごみ減量への認識 前回と今回の比較



ごみ減量への認識 世帯別集計結果

ごみ減量への認識 前回との比較

	前回	今回	差
半分程度は減らせる。	2.2%	1.7%	-0.5%
2～3割程度は減らせる。	25.1%	17.4%	-7.7%
1割程度は減らせる。	20.7%	20.9%	0.2%
若干は減らせる。	25.6%	41.0%	15.3%
現在十分減らしており、これ以上減らせる余地はない。	14.0%	13.7%	-0.3%
減らせる余地はあるが、分別作業が困難等の理由により減らすことができない。	6.4%	3.7%	-2.7%
その他	0.7%	0.7%	-0.1%
回答なし	5.2%	0.9%	-4.3%

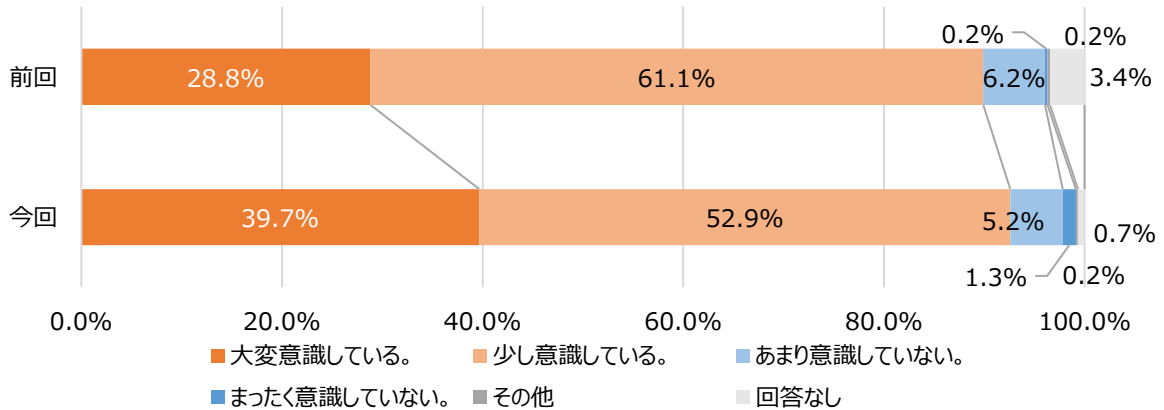
【問 13 付問 その他回答】

- 買い物(持ち帰るもの)に注意したい。
- 紙を整理していて広告折り込みやポスティングの量がとても多いのが気になります。
- 商品販売者(製造者)への対応。

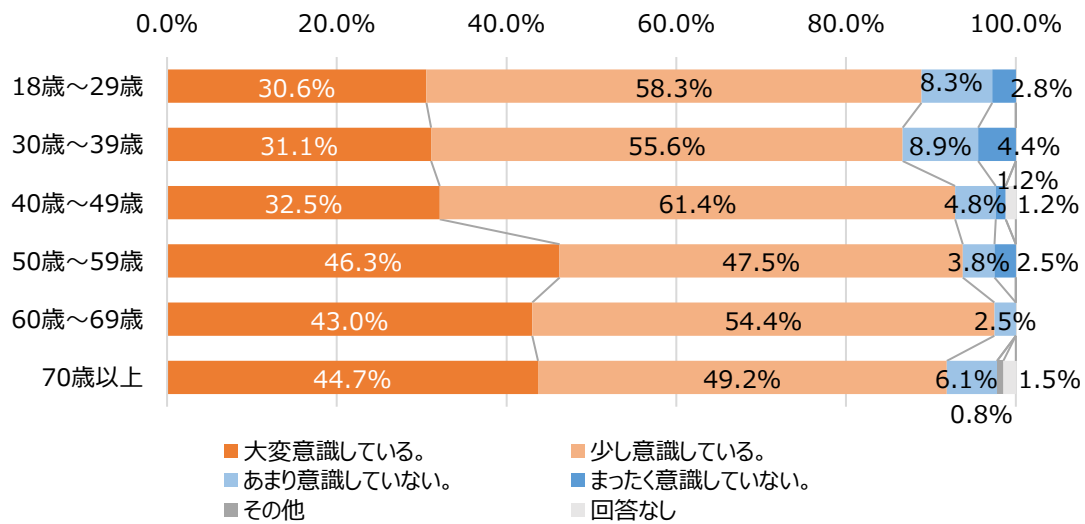
【問 14】あなたは食品ロスの削減について意識していますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「大変意識している」「少し意識している」を合わせると約93%となり、多くの住民が食品ロスの削減について意識していることがわかった。
- 年代と食ロスに対する意識との間に統計的な関連は認められなかった。(P>0.05)
- 前回との比較では、「大変意識している。」が約10%上昇し、食ロスへの意識の高まりがうかがえる。



食品ロスの削減への意識 前回と今回の比較



食品ロスの削減への意識 年代別集計結果

【問 14 付問】その他回答

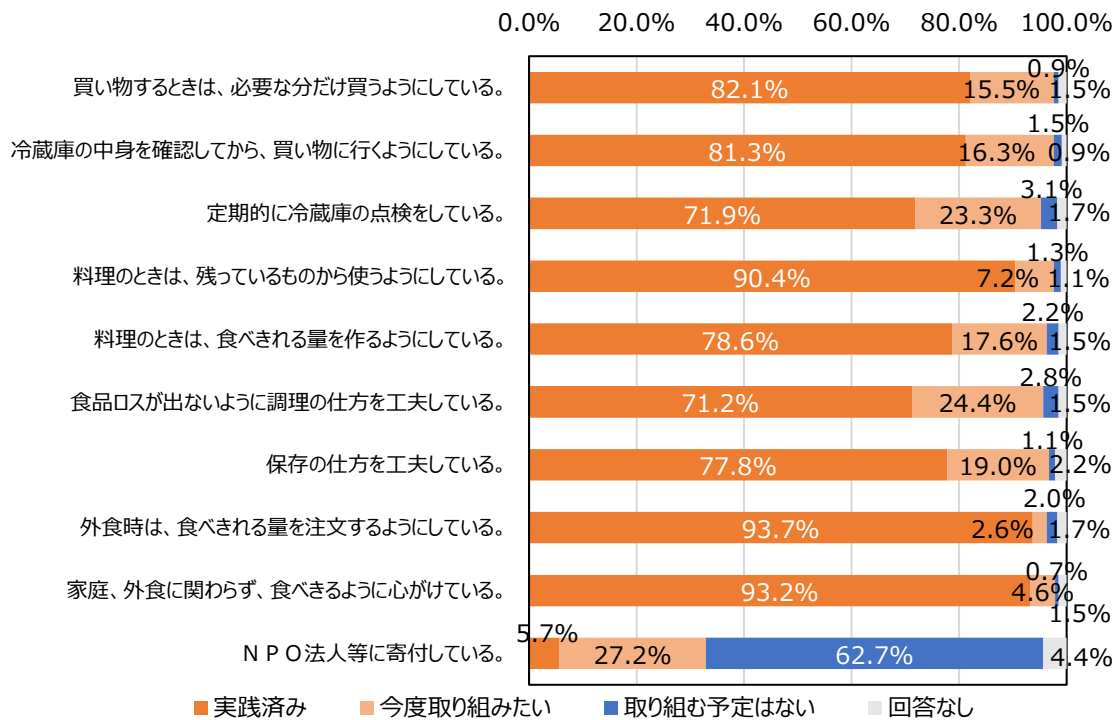
(n=1)

意識してなくてもロスしない

【問 15】あなたは食品ロスの削減のために何か実践していますか。また、今後取り組みたいことはありますか。

(n=459)

- 取り上げた項目の多くで「実践済み」が8割程度を占めており、食べきりを意識した行動が広く定着していることがわかった。
- また、「今後取り組みたい」も合わせると9割を超えた。
- NPO 法人等への寄付については、実践済みが約6%にとどまり、日常的な食品ロス対策とは異なる性質の取組であることがうかがえる。
- 前回との比較では、すべての項目で割合が上昇した。



食品ロス削減の為の取組について

【その他回答】

(n=16)

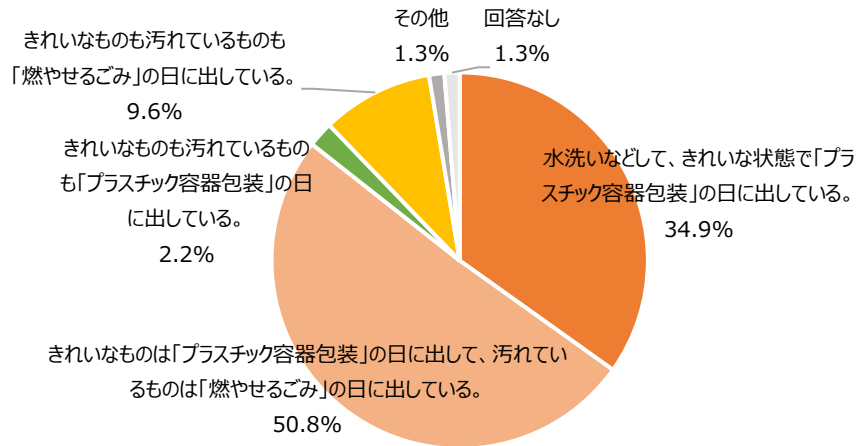
スーパーで値引き商品を積極的に買うようにしている。商品の手前取りも心がけている。	・冷凍庫の活用。・保存食を手作りすること。・食品在庫の管理(定番化し、循環させる)。
使用する分量を購入(使い切れる)。小分け冷凍など	一人暮らしなので肉・魚は小分けして冷凍する為小型の冷凍庫を別を買っている。
食べすぎない	生協のリサイクルBOXを利用している
割引シール付商品	賞味期限の近い方から食している。
皮付き野菜は皮ごと使う リンゴも皮付きのままいただきます	冷凍保存を活用している スーパーで消費期限が短いものも優先して買っている”
節約生活に心がけている	高齢者2人に見合う量の販売店探し。
冷凍の活用	野菜や肉を安い時に買って冷凍して使用するようになる
大根や人参など皮ごと食べられるものはむかない	すぐ食べる物は、手前(賞味期限の短いもの)を買うようにしている

食品ロス削減の為の取組について
 前回との比較(実践済みの割合)(今回:n=459、前回:n=406)

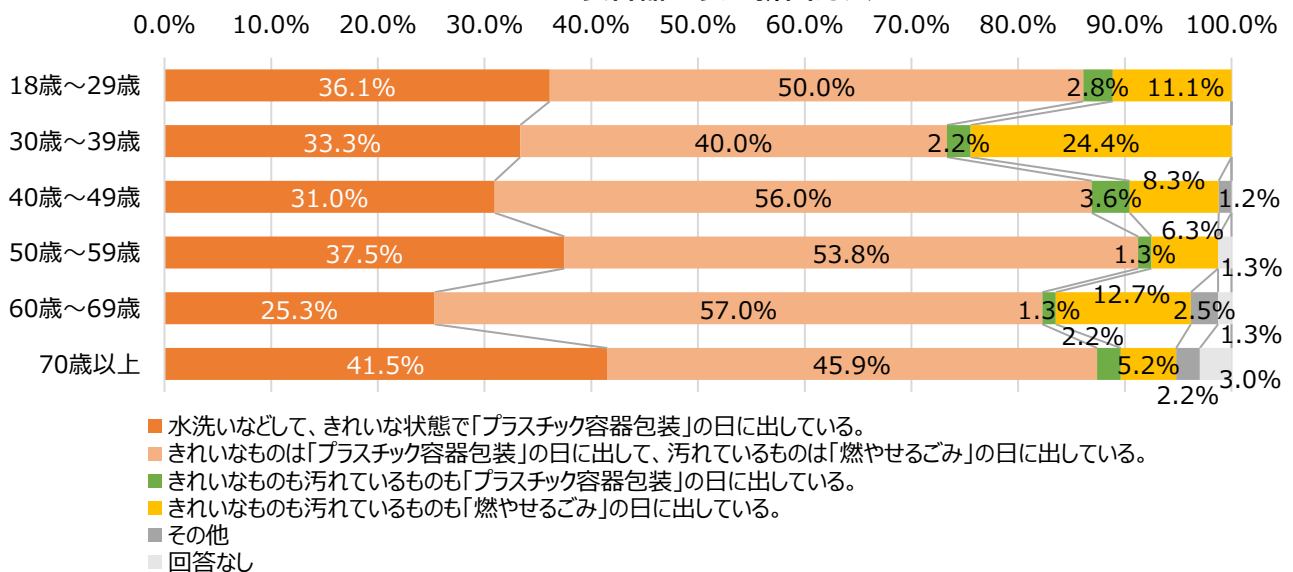
買い物するときは、必要な分だけ買うようにしている。	22.0%	食品ロスが出ないように調理の仕方を工夫している。	40.5%
冷蔵庫の中身を確認してから、買い物に行くようにしている。	21.9%	保存の仕方を工夫している。	37.6%
定期的に冷蔵庫の点検をしている。	32.7%	外出時は、食べきれぬ量を注文するようにしている。	31.1%
料理のときは、残っているものから使うようにしている。	21.7%	家庭、外出に関わらず、食べきるように心がけている。	28.5%
料理のときは、食べきれぬ量を作るようにしている。	24.7%	NPO法人等に寄付している。	4.9%

【質問 16】あなたは「プラスチック製容器包装」(マークのあるもの)をどのように排出していますか。
 (今回:n=459)

- 約 90%の住民が何らかの形で分別排出をしている。
- 年代と排出方法に対する意識との間に統計的な関連は認められなかった。(P>0.05)



プラスチック製容器包装の排出方法



プラスチック製容器包装の排出方法 年代別集計結果

【問 16 付問】その他回答

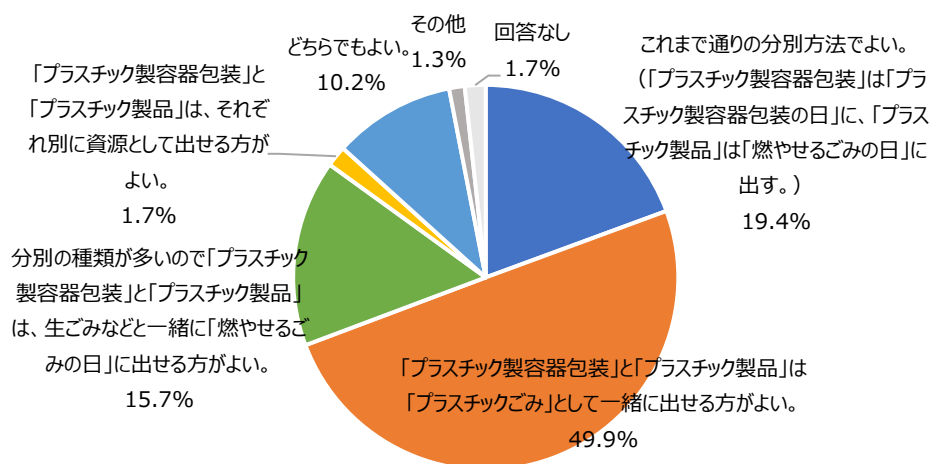
(n=7)

キレイに洗って燃やせるゴミの日に出している。
マークを意識したことがない
基本的にプラの日に、洗っても油などで汚れているものは燃えるゴミへ
洗うために洗剤が多く要るものは燃やせるごみに出す。
きれいにしてスーパーで捨てている
油や取れにくいものはもえるゴミの日に出す
食品トレイは洗ってスーパーの店頭回収にだしている。他は2ページに書いた理由で 燃やせるごみにだしている

【問 17】現在、大津市では「プラスチック製容器包装」(マークのあるもの)と「プラスチック製品」(マークのないもの)を「プラスチックごみ」として一緒に回収し、リサイクルすることを検討しています。このことについてどう思いますか。

(n=459)

- 「プラスチック製容器包装」と「プラスチック製品」を一体的に回収することについて、約半数の市民が賛成しており、分別の簡素化に対する期待が高いことが分かる。
- 一方で、現行制度の維持を望む意見や、分別負担を軽減したいとする意見も一定数見られることから、制度変更にあたっては、分かりやすいルール設定と丁寧な周知が重要である。



大津市におけるプラスチックごみ一括回収に対する意見について

【問 17 付問】その他回答

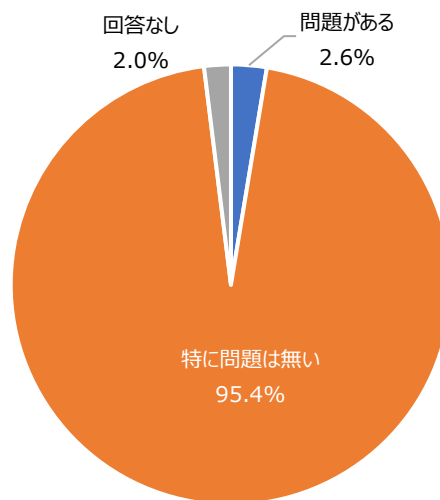
(n=7)

市民負担、リサイクル率、市の経済負担(容リ協会への負担、収集処理経費、容リ施設改修にかかる循環型社会形成推進交付金補助対象有無など)、CO2 排出等、総合的に判断し政策決定頂いたことを示していただければ、市民として、その方法で頑張ります。
マークのないものはそれがプラスチック製品なのかどうか判別できないので分別が難しいと感じます
どちらが環境的、経済的にメリットがあるのかわからないので何とも言えない
プラマークのないものを大津市独自にリサイクルするというのであれば、2か4どちらでもいいです。リサイクルをしないのであれば1でよいです。
リサイクルするのか、しないのか？費用はどうなのかが良く分からない為。
大津市がプラスチックゴミの分別に経費がかかりすぎるのなら わけなくて燃やせるゴミとして収集してもいいと思う たいへんな思いをして経費をかけて 本当にリサイクルできているのでしょうか
私宅ではどちらにしても手間はかからないので決められたことに従う。再資源化する時にどちらの方が効率的なのか、素人ではよくわからないので、お任せします。

【問 18】令和6年10月から土曜日の家庭ごみ定期収集が廃止となり、月曜日から金曜日までの週5日の収集となっています。このことにより何か問題はありましたか。

(n=459)

- 「特に問題はない」と回答した割合が約 95%となった。



土曜日ごみ定期収集廃止について

【問 18 付問】週5日収集となったことで、どのような問題がありますか。

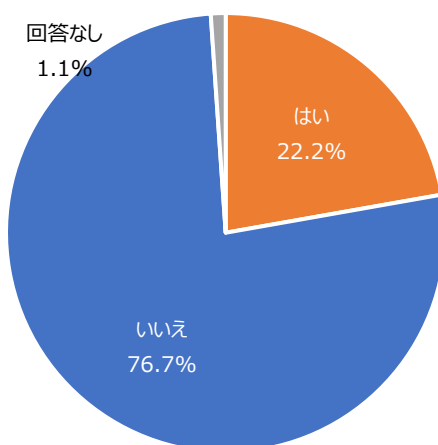
(n=11)

いつでも毎日回収してほしい ゴミ袋を出せるところを、用意してほしい
仕事に行くと出せない
週末のゴミの量が多くなる
収集が1回でも少ないと置いておくのが長くなる
もやせるゴミの曜日は覚えれたが、他のゴミの日を毎回ゴミアプリで確認している。
金曜の夜に平日の分をまとめて掃除するので、土曜日の回収がないと非常に困っています。
土曜日に収集がなくなった理由とかぶるようなことですが、月曜日は、祝日になることが多いので、月曜収集の日にあたるようになり、少しとまどっています。
仕事をしているため 朝仕事に行く前の時間がいそがしくなった
ゴミの収集の分別が大変なためもう少し単純にしてもらいたい。関東や四国の方ではあまり厳しくないし、又、大津市は市からのゴミ袋の無料配布もない 草津市ではプラやペットは無料でくれているなぜ？
家庭の一部の人に負担が集中するようになった
以前と収集する場所が多くなったので、収集して下さる時間が早い日(9時前)や午後2時くらいの時とかあるため、収集場所を掃除している町内はいいかもしれないが、いつも決まった人が掃除している町内なので、以前10月から負担が増した。だいたい何時くらいか？時間が定まってほしいです。

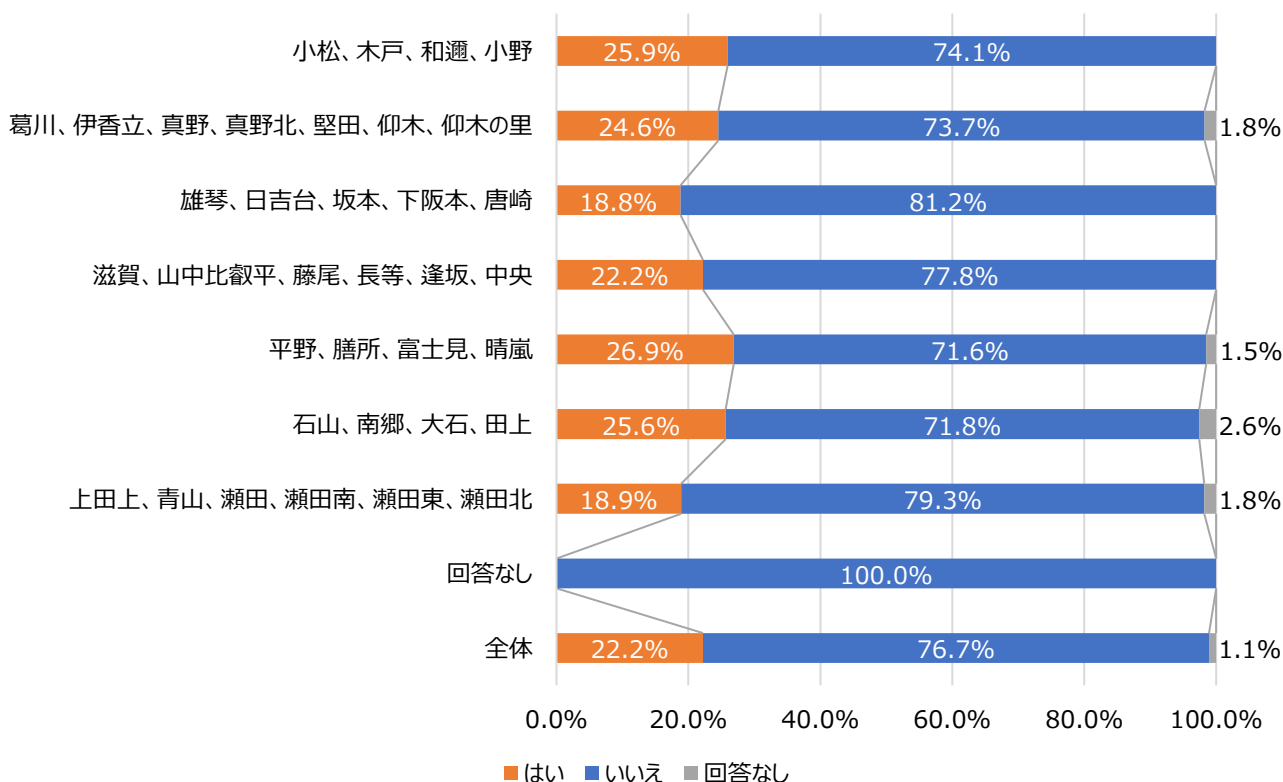
【問 19】令和6年7月から、販売店等で回収されない小型充電式電池と、小型充電式電池の取り外しが困難な小型家電製品については、家庭ごみ定期収集の「びんの日」に併せてごみ集積所に出すことができることを知っていますか。

(n=459)

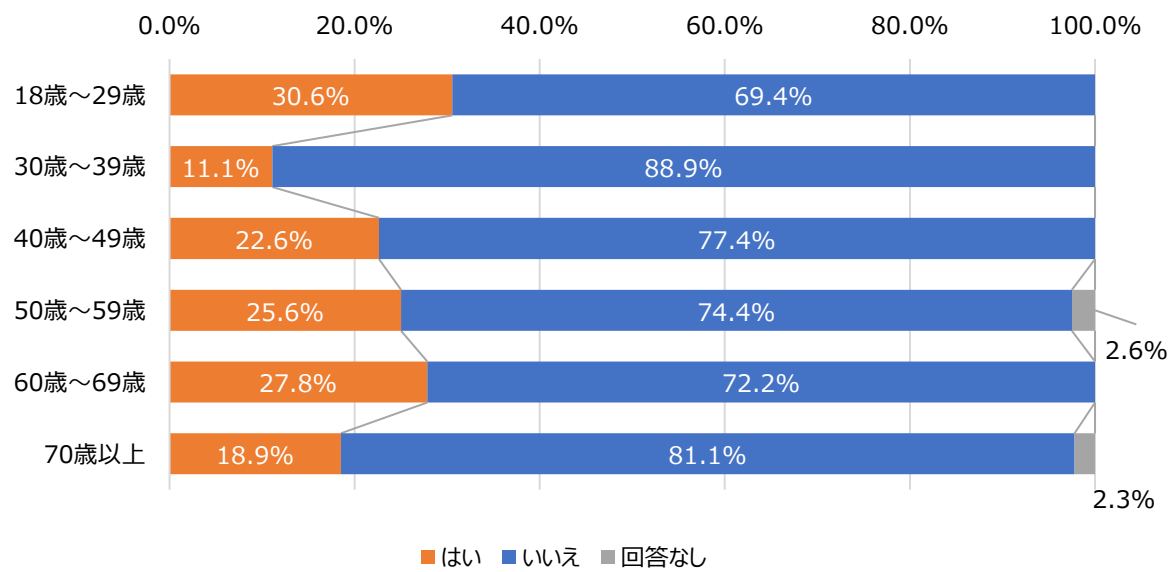
- 認知度は約 22%と低い結果となった。
- 地区ごとの分析では、概ね20%前後ではあるが、「平野、膳所、富士見、晴嵐」が最も認知度が高く、「雄琴、日吉台、坂本、下阪本、唐崎」が最も認知度が低くなった。
- 年代別では、30～39歳が最も低い結果となった。



小型充電式電池等の新たな排出方法に関する認知度について



小型充電式電池等の新たな排出方法に関する認知度について 地区ごとの分析

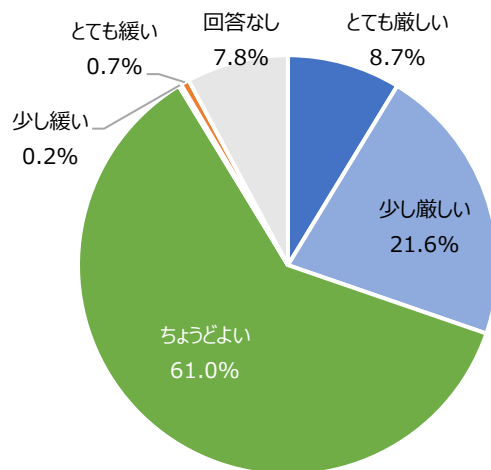


小型充電式電池等の新たな排出方法に関する認知度について 年代別分析

【問 20】大型ごみ等を処理施設へ持ち込んで廃棄する場合の制限(1日1回のみ、大型ごみは5点まで、重さは200kgまで)についてどう思いますか

(n=459)

- 「ちょうどよい」と回答した住民が約60%を占めた。
- 一方、約30%の住民が「とても厳しい」、「少し厳しい」と回答した。



大型ごみ廃棄の制限について

【問20付問】大型ごみを廃棄する場合の制限は、どの程度まで緩和、もしくは規制するのがよいと考えますか。

(n=97)

※回答数が多い為、傾向分析

制限の緩和・撤廃を求める意見(最も多い)	
引越しや家の片付けでは5点では足りない	
何日も通う必要があり負担が大きい	
数の制限はなくし、重量のみでよい	
	など

点数より重量基準を重視すべきという意見	
小さい物も1点になるのは不合理	
重量だけ制限すれば十分	
	など

状況に応じた柔軟な運用を求める意見	
日常と引越しでは状況が違う	
家じまいのときは例外的対応が必要	
	など

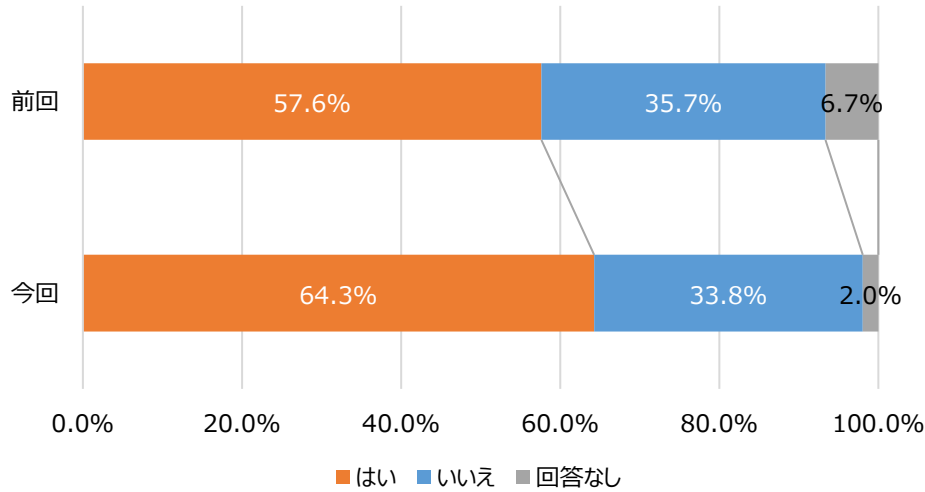
高齢者・交通手段に配慮した制度を求める意見	
高齢で何度も通えない	
車がないと利用できない	
	など

利用経験がないという意見	
利用した事がないのでわかりません	
一度も経験ないのでわからない。今後も持ち込むことはないだろう	
廃棄の常態、問題などがよくわからない	
	など

【問 21】大型ごみの廃棄予約や捨て方等の問い合わせでごみコールセンターを利用したことがありますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 利用したことがある住民が約 64%となった。前回より約7%増加した。



ごみコールセンター利用度 前回と今回の比較

【ごみコールセンターへの意見や要望】

(n=107)

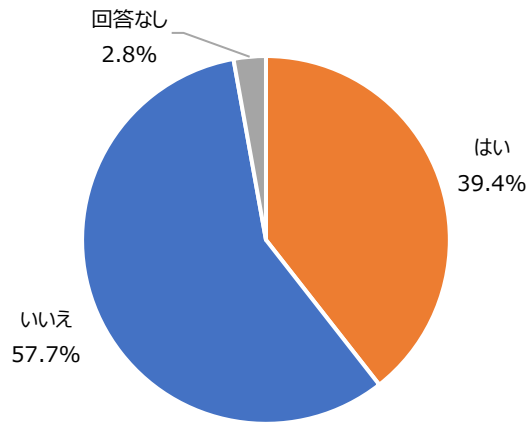
※回答数が多い為、傾向分析

職員対応への評価・感謝 (非常に多い意見)	高齢者・持ち込み困難者への配慮要望
丁寧・親切・わかりやすい	高齢で運べない、坂が多い
助かった・感謝している	免許返納後は持ち込みが困難
今のままで良い・問題ない など	重量・大きさを聞かれても分からない など
電話がつながりにくい (最頻出・最大の課題)	情報提供・分かりにくさへの指摘
なかなか電話が繋がらない	ホームページ・アプリで検索しづらい
いつも通話中	品目が見つからない
TELしても出ない	分別後の処理が見えない不信感
など	オペレーター対応にばらつき など
予約・受付方法への要望	
当日予約を可能にしてほしい	受付時間を延ばしてほしい(休日・夕方)
予約日を指定したい など	手続きが手間、簡素化してほしい など

【問 22】大型ごみの廃棄予約方法として、インターネット予約があることを知っていましたか。

(n=459)

- インターネット予約があることを知っていた住民は約 40%となった。



インターネット予約の認知度

【インターネット予約に対する意見】

(n=30)

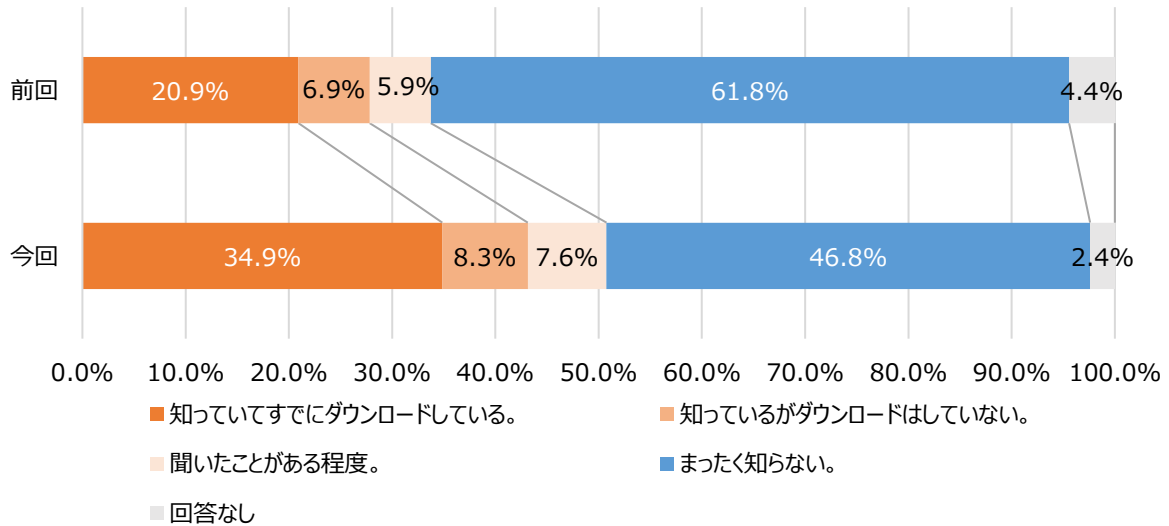
※回答数が多い為、傾向分析

操作・使い勝手が分かりにくい	便利・評価する意見
ゴミの種類の判断が難しい	電話せずに予約できて便利
品目を探すのがめんどろ	使いやすい
「キロ」単位が分かりにくい	時間を気にせず利用できて良かった
など	など
電話予約も継続してほしい	予約制度そのものへの不満・要望
電話予約も並行して行ってほしい	予約が取りにくい
ネットができない人のために電話を残してほしい	返答が遅い／予定が立てにくい
高齢になるとネットは難しい	そもそも予約不要にできないか
など	など

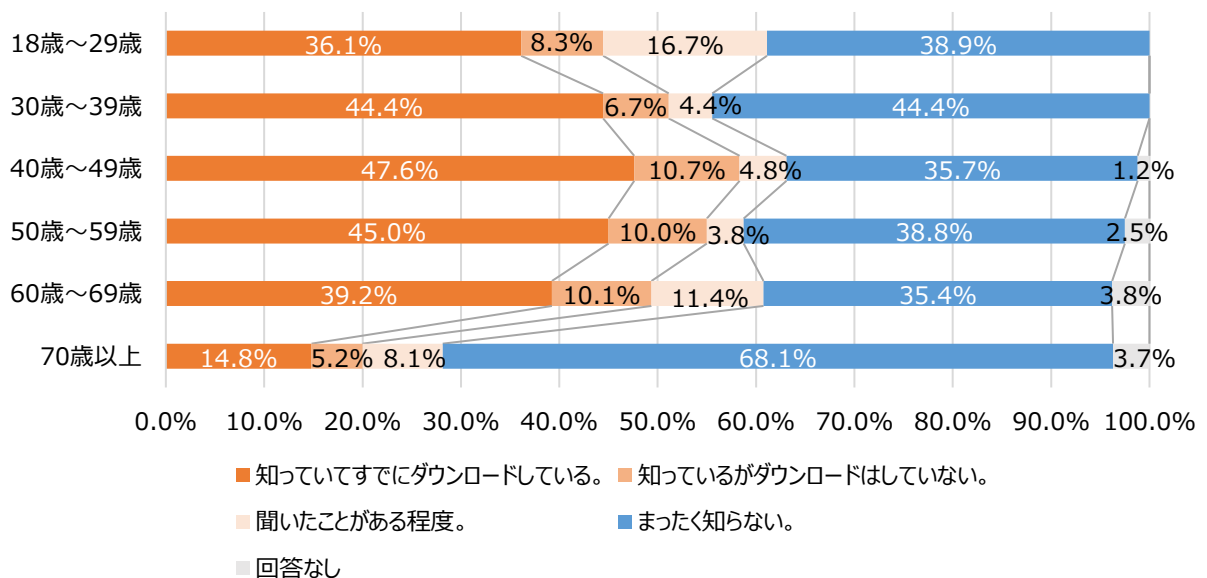
【問 23】スマートフォン用アプリ「分けなび」を知っていますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「知っているすでにダウンロードしている」住民は全体の 1/3 程度であった。
- 前回との比較では、「知っているすでにダウンロードしている。」と回答した人の割合が約14%増加し、「まったく知らない。」と回答した人が約 15%減少し、認知度が向上したことが示唆される。
- 年代とダウンロード状況には統計的に有意な関連が認められた($P \leq 0.05$)。また、年代が若い層ほどダウンロード率が高い傾向がみられた。



「分けなび」の認知度 前回と今回の比較

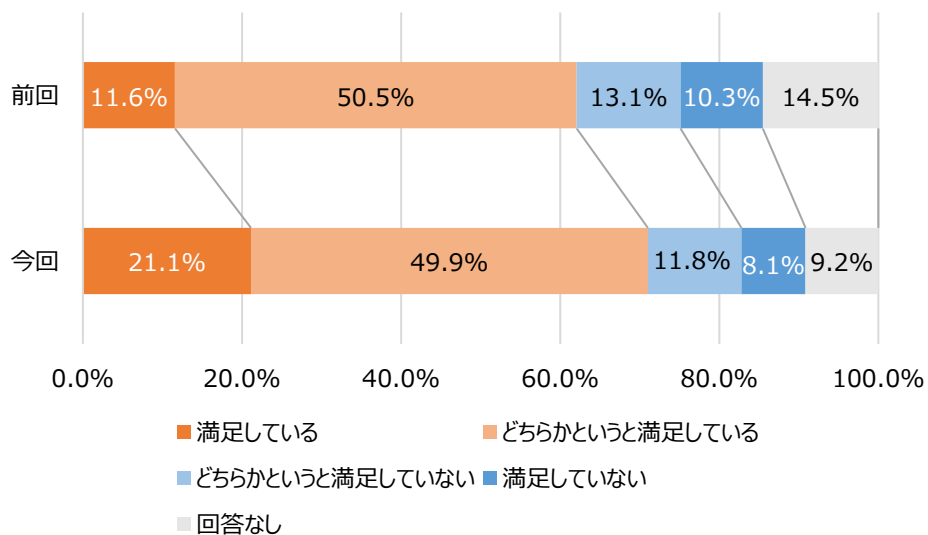


「分けなび」の認知度 年代別集計結果

【問 24】広報・チラシ、ホームページ、スマートフォン用アプリ「分けなび」など、大津市からの情報提供に満足していますか。

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「満足している」「どちらかという満足している」住民を合わせると約 71%となった。
- 前回との比較では、前は分けなびの満足度に限定しているが、「満足している」と回答した人の割合が約10%増加し、満足度が向上したことが示唆される。



市からの情報提供に関する満足度 前回と今回の比較

※前回の調査結果は分けなびの満足度を問う設問であった。

【問 24 付問】満足していない理由を、ご自由に入力してください。

(n=64)

※回答数が多い為、傾向分析

知らなかった・認知不足(最多)	
知らなかった	
周知が不十分	
分けなびという言葉は、初めて知った	
	など

情報が分かりにくい・探しにくい	
調べてもでてこないものがある	
ごちゃごちゃしていて分かりづらい	
	など

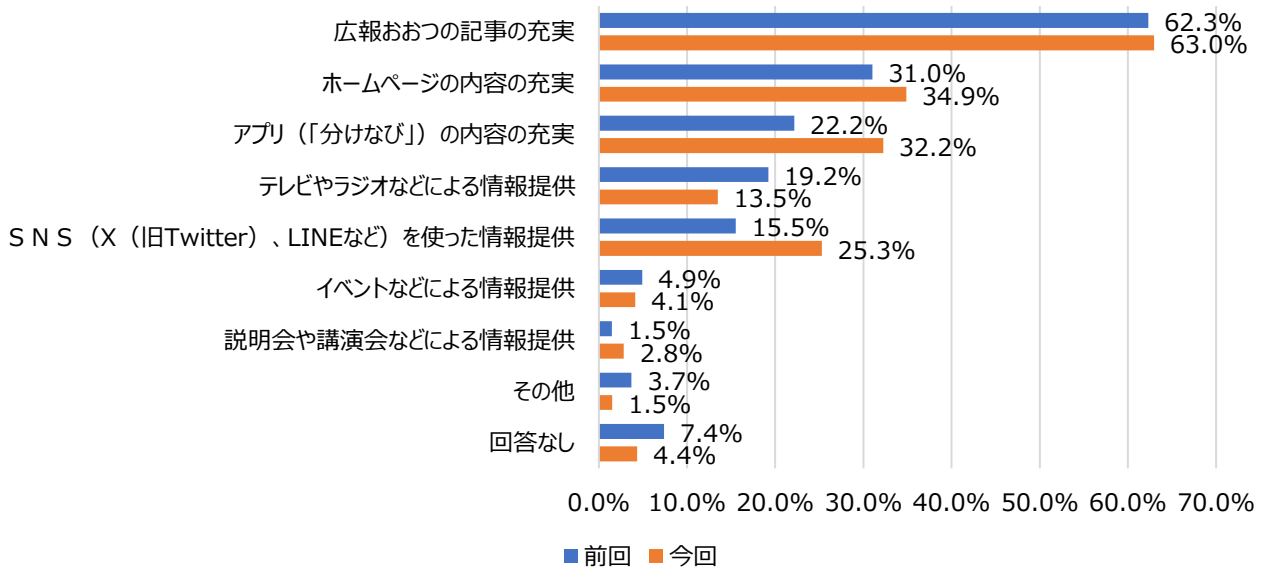
デジタル(スマホ・アプリ・HP)が使えない／使いにくい	
スマホを持っていない	
高齢者には難しい	
アプリが使えない	
	など

情報量・提供方法への不満	
情報が少ない	
載っていないものがある	
	など

【問 25】あなたは、大津市からの情報提供はどうするのがよいと思いますか。(複数回答可)

(今回:n=459、前回:n=406)

- 「広報おおつの記事の充実」、「ホームページの内容の充実」「アプリ(「分けなび」)の内容の充実」の順に多くなった。
- 前回との比較では、広報紙に加え、ホームページ、アプリ、SNS などのデジタル媒体を活用した情報提供に対するニーズが高まっていることがうかがえる。



ごみ分別等に関する情報提供のあり方について

【その他回答】

(n=7)

チラシを配ってみたらいいと追う
1 番目にするから
支所に気軽に聞きに行ける所があるといいですね
1 年に 1 度個配布して頂けるとありがたいです
ホームページ、アプリの利用方法を教えてほしい。
自治会への情報提供
市民センターに(紙の情報しかできない人のためにくわしい冊子を置いてほしい)

【問 26】ごみの減量・リサイクルを推進する上で、行政へのご意見やご要望がございましたら、ご自由に
入力してください。

(n=85)

※回答数が多い為、傾向分析

分別方法・制度が分かりにくい	
ゴミの出し方の勉強会等あれば良かった。	
分別のどこにしたら良いか迷うものがあります。	
リチウム電池処分方法に関する案内が天津市のホームページで探せませんでした。	
	など

分別・制度の簡素化を求める声	
ごみ分別の簡素化。	
これ以上細分化されるのはのぞまない。	
	など

回収品目・回収機会の拡充要望	
乾電池の回収をしてほしい	
びん・缶の収集を月 2 回にしてほしい。	
	など

リサイクルの実態・効果を知りたい	
リサイクルしているのか疑問	
分別して出しているが、実際にきちんと処理されているのか知りたい。	
	など

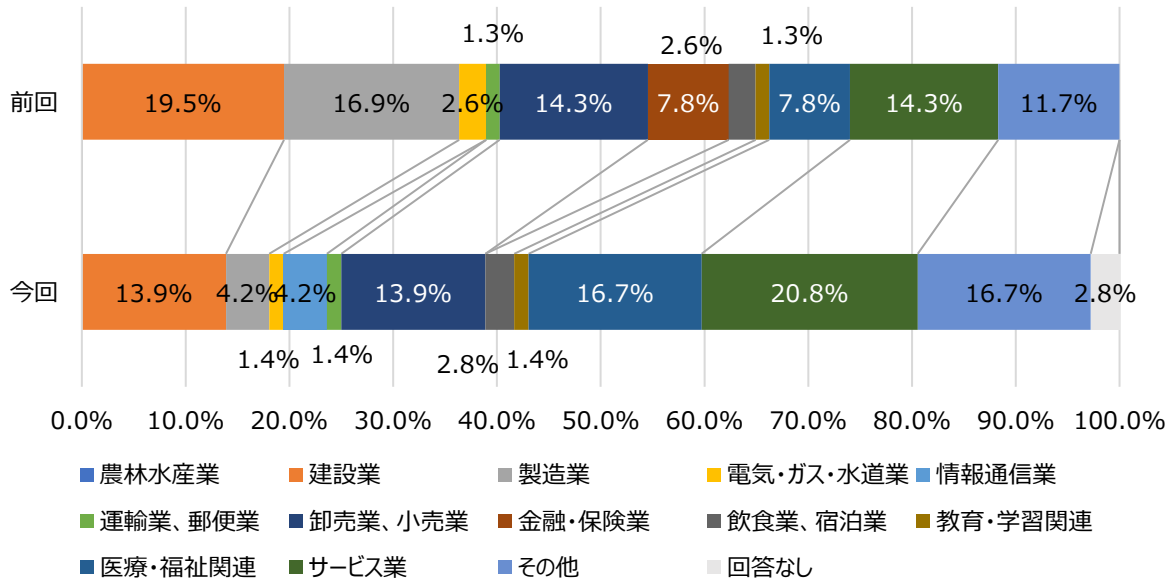
マナー低下・不法行為への不満・懸念	
分別出来てないゴミもあり残念です。	
地域外からのゴミが集収場に入って来ている	
真面目に分別している人が損をしていると感じる	
	など

評価	
他の市町村に比べたら、天津市は素晴らしいです。	
現場の方々の日々の業務に感謝しています。	
	など

3 事業者アンケート調査結果

【問1】事業所の業種をお答えください。

(今回:n=72、前回:n=77)



業種 前回と今回の比較

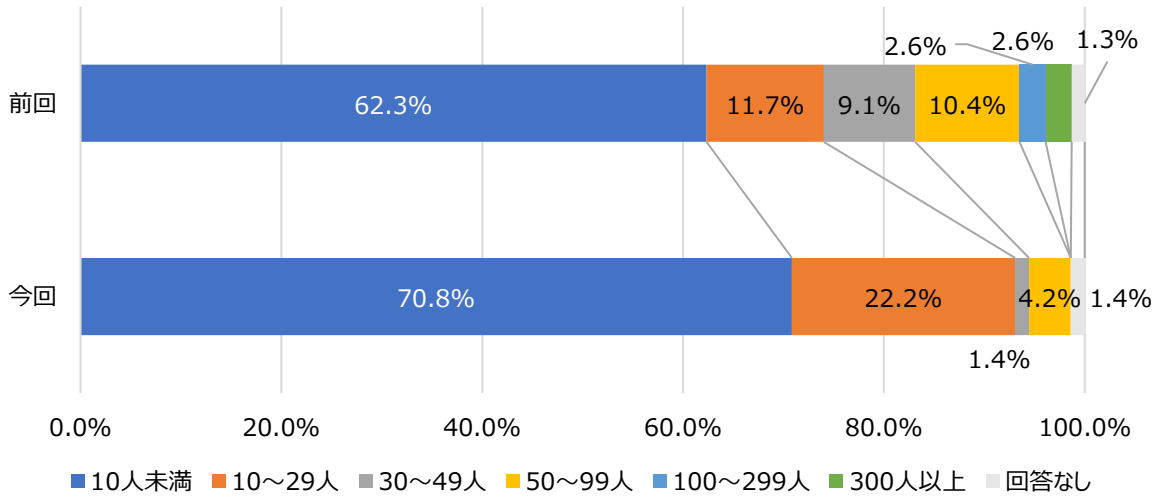
※前回今回とも「農林水産業」が、加えて前回は「情報通信業」、今回は「金融・保険業」が0%であった。

その他回答

(n=12)

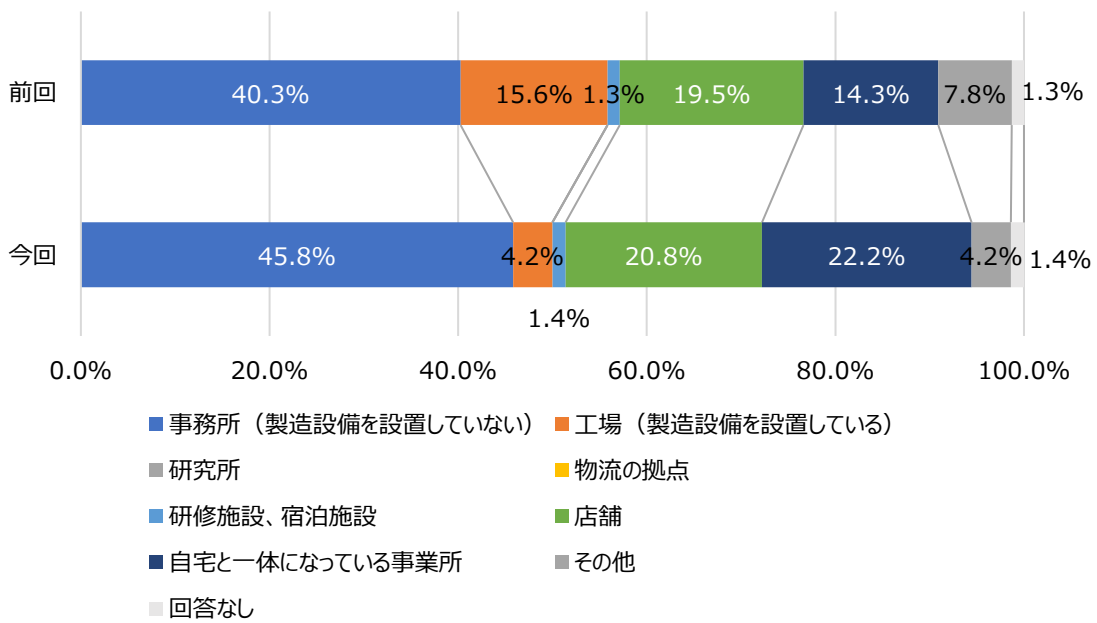
精密機械の輸出業	税理士
不動産関連業(9件)	会社の資産管理のみ

【問2】令和7年12月1日現在における事業所の従業員数をお答えください。
 (今回:n=72、前回:n=77)



従業員数 前回と今回の比較

【問3】事業所の種類をお答えください。
 (今回:n=72、前回:n=77)



事業所の種類 前回と今回の比較

※「研究所」「物流の拠点」は、前回も今回も0%であった。

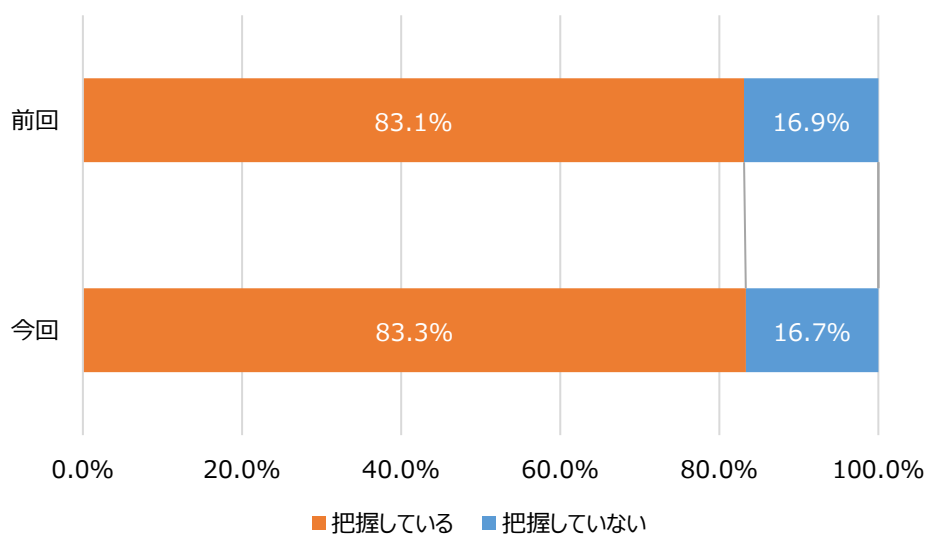
その他回答

(n=3)

自宅内の事務所	医院	診療所無床
---------	----	-------

【問4】あなたの事業所から排出されるごみの量を把握していますか。

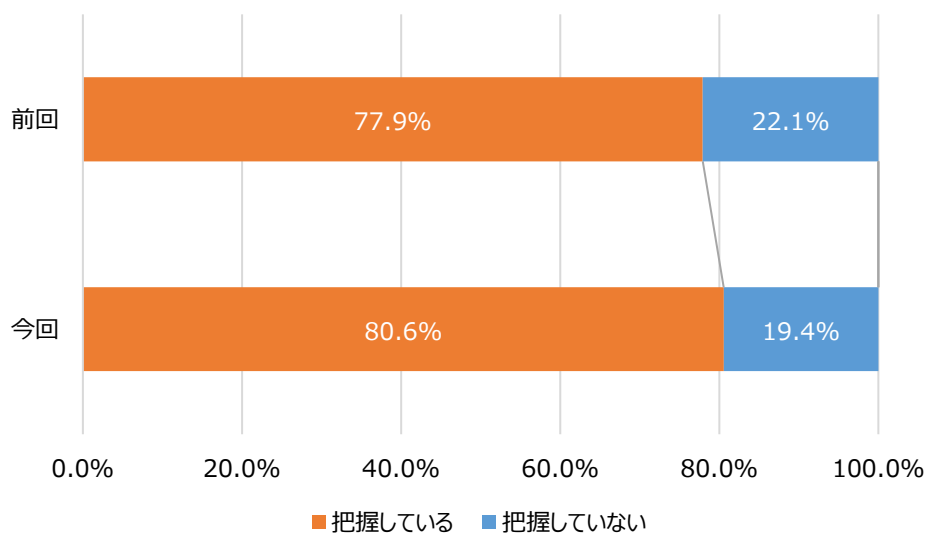
(今回:n=72、前回:n=77)



ごみ排出量の把握有無 前回と今回の比較

【問5】あなたの事業所から排出されるごみがどこで処理されているか把握していますか。

(今回:n=72、前回:n=77)

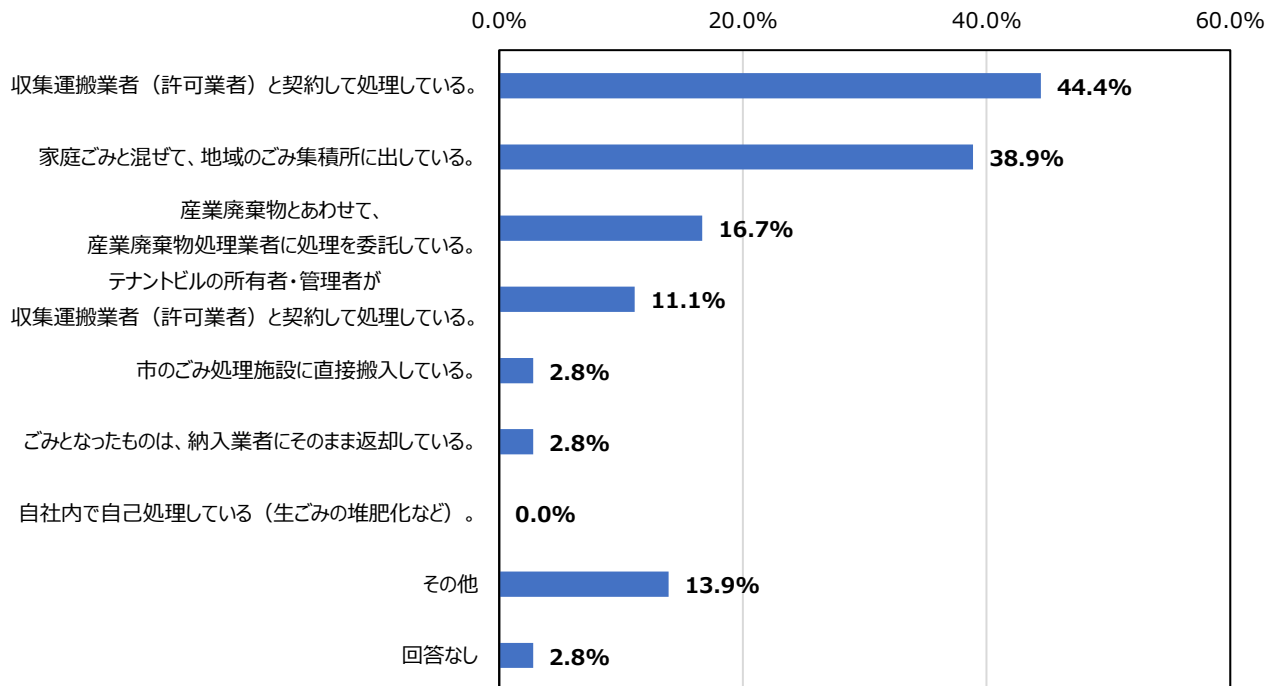


排出されたごみ処理箇所の把握有無 前回と今回の比較

【問6】 あなたの事業所から排出されるごみは主にどのように処理していますか。[2つまで選択]

(n=72)

- 「収集運搬業者(許可業者)と契約して処理している。」が約 44%で最も多く、次いで「家庭ごみと混ぜて、地域のごみ集積所に出している。」が約 39%と続いた。
- 「自社内で自己処理している(生ごみの堆肥化など)。」は 0%であった。
- その他回答では、ごみが出ない、家庭ごみとともに排出、といった意見が見られた。
- 従業員規模別では、母数が少ないながら、人数が多い企業の方が収集業者と契約をしている傾向にある。



ごみ処理方法について

【その他回答】

(n=10)

回答内容	従業員数
ゴミは段ボールぐらいしか出ない。廃品回収	50人未満
医療廃棄物は主治医のクリニックや病院で処理してもらっている	50人未満
ゴミは出ない	50人未満
ほぼなし。	50人未満
店には排出されるゴミの処理をされているが、ゴミは家庭用ゴミと一緒にのものしか出ない。	50人未満
ゴミ無し	50人未満
家庭ゴミと同様なゴミしかないので一緒に	50人未満
事業所はインターネットが主なのでごみはほとんどない	50人未満
元受業者の工場へ持って行っている。	50人未満
作業を行う自業所で処理を行っている	50人未満

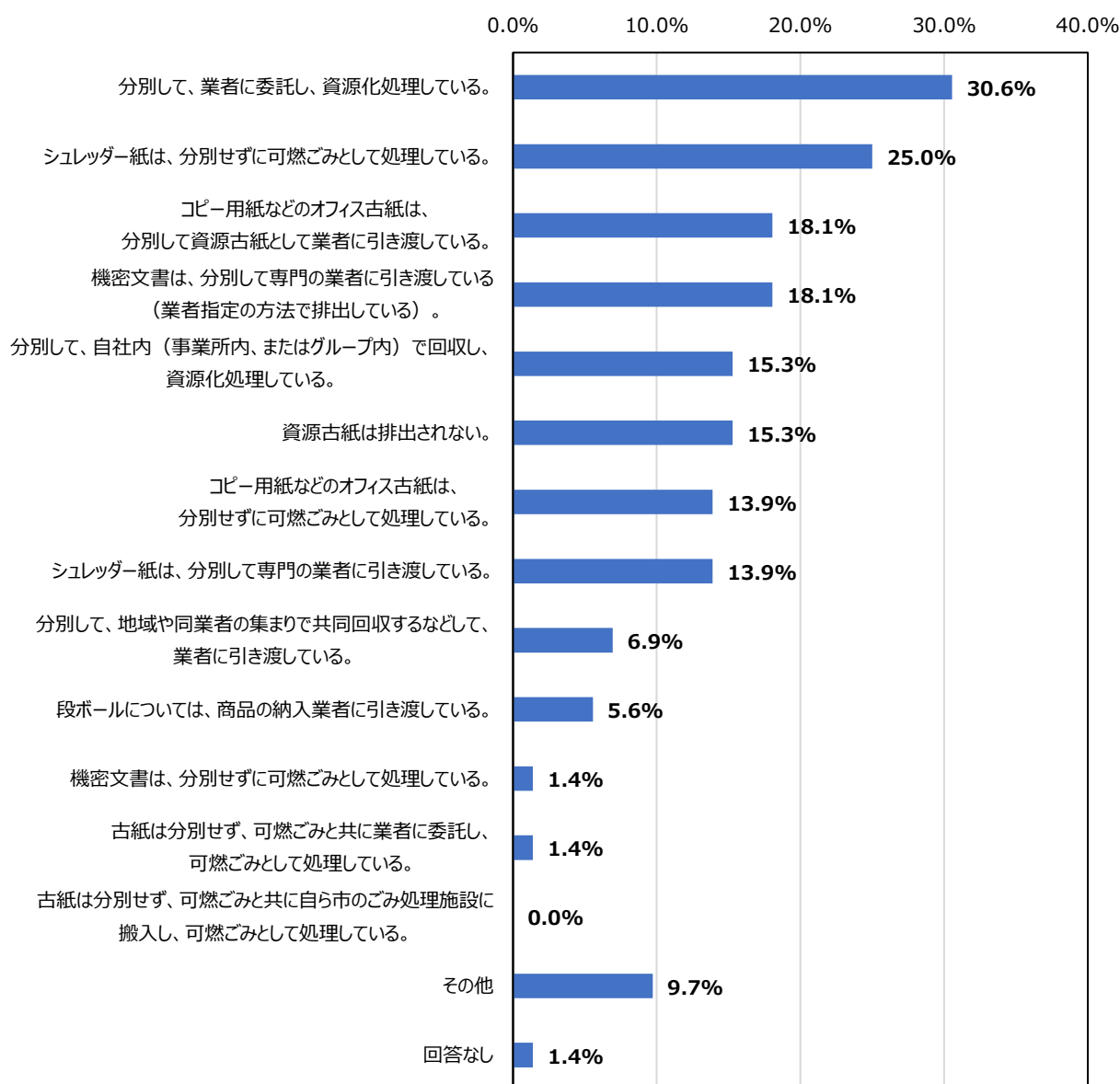
ごみ処理方法 従業員規模別回答

	10人未満	10～29人	30～49人	50～99人
収集運搬業者(許可業者)と契約して処理している。	29.4%	81.3%	100.0%	100.0%
家庭ごみと混ぜて、地域のごみ集積所に出している。	47.1%	18.8%	0.0%	0.0%
産業廃棄物とあわせて、産業廃棄物処理業者に処理を委託している。	11.8%	31.3%	0.0%	33.3%
テナントビルの所有者・管理者が収集運搬業者(許可業者)と契約して処理している。	11.8%	6.3%	0.0%	33.3%
市のごみ処理施設に直接搬入している。	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
ごみとなったものは、納入業者にそのまま返却している。	2.0%	0.0%	100.0%	0.0%
自社内で自己処理している(生ごみの堆肥化など)。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	19.6%	0.0%	0.0%	0.0%
回答なし	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%

【問7】現在、あなたの事業所において、資源古紙をどのように処理しているのかお答えください。(複数選択可)

(n=72)

- 「分別して、業者に委託し、資源化処理している。」が約31%で最も多く、次いで「シュレッダー紙は、分別せずに可燃ごみとして処理している。」が25%で続いた。
- 前回と比較すると、共同回収や業者委託による資源化が減少する一方、機密文書の専門業者処理や古紙排出なしの回答が増加している。これらの結果から、事業所におけるペーパーレス化の進展や情報管理意識の高まりがうかがえる。



資源古紙処理方法

【その他回答】

(n=7)

ない。	ほとんど出ない
古紙の里に持ち込んでいる	古紙用は、先急ほ(読み取り不可)で、送る時の緩衝材にしている。
古紙回収所に持込んでいる	地域の集積所にだしている
近隣のスーパーの分別ゴミに出している	

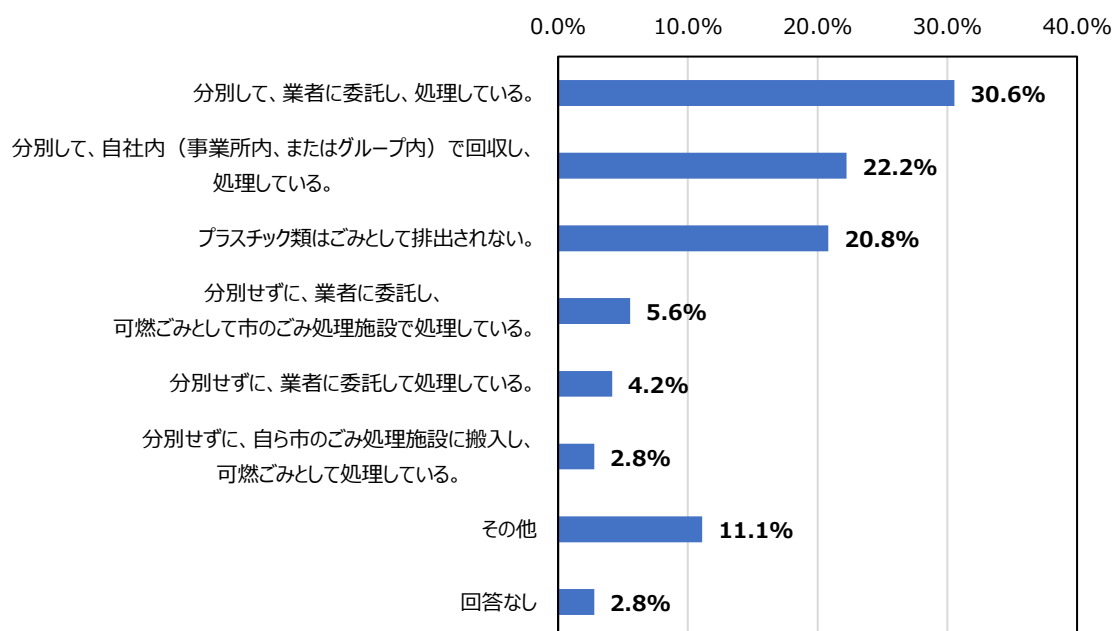
資源古紙処理方法 前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
分別して、自社内(事業所内、またはグループ内)で回収し、資源化処理している。	19.5%	15.3%	-4.2%
分別して、業者に委託し、資源化処理している。	39.0%	30.6%	-8.4%
分別して、地域や同業者の集まりで共同回収するなどして、業者に引き渡している。	20.8%	6.9%	-13.8%
段ボールについては、商品の納入業者に引き渡している。	9.1%	5.6%	-3.5%
コピー用紙などのオフィス古紙は、分別して資源古紙として業者に引き渡している。	18.2%	18.1%	-0.1%
コピー用紙などのオフィス古紙は、分別せずに可燃ごみとして処理している。	18.2%	13.9%	-4.3%
機密文書は、分別して専門の業者に引き渡している(業者指定の方法で排出している)。	9.1%	18.1%	9.0%
機密文書は、分別せずに可燃ごみとして処理している。	6.5%	1.4%	-5.1%
シュレッダー紙は、分別して専門の業者に引き渡している。	13.0%	13.9%	0.9%
シュレッダー紙は、分別せずに可燃ごみとして処理している。	28.6%	25.0%	-3.6%
古紙は分別せず、可燃ごみと共に業者に委託し、可燃ごみとして処理している。	5.2%	1.4%	-3.8%
古紙は分別せず、可燃ごみと共に自ら市のごみ処理施設に搬入し、可燃ごみとして処理している。	1.3%	0.0%	-1.3%
資源古紙は排出されない。	5.2%	15.3%	10.1%
その他	3.9%	9.7%	5.8%
回答なし	0.0%	1.4%	1.4%

【問8】現在、あなたの事業所において、プラスチック類をどのように処理しているのかお答えください。(複数選択可)

(n=72)

- 「分別して、業者に委託し、処理している。」が約 31%で最も多く、次いで「分別して、自社内(事業所内、またはグループ内)で回収し、処理している。」が約 22%で続いた。
- 前回との比較では、回答者の従業員規模が小さくなったこともあってか、業者委託の割合が減少した。



プラスチック類処理方法

【その他回答】

(n=8)

プラスチックはなし(3件)	選別して家庭ごみとして廃棄
近隣のスーパーの分別ゴミに出している	店から出る、プラスチックは何も出ない。家庭用のプラスチックは出るが、市のゴミの日に出している
納入業者に返却	元受業者の工場へ持って行っている。

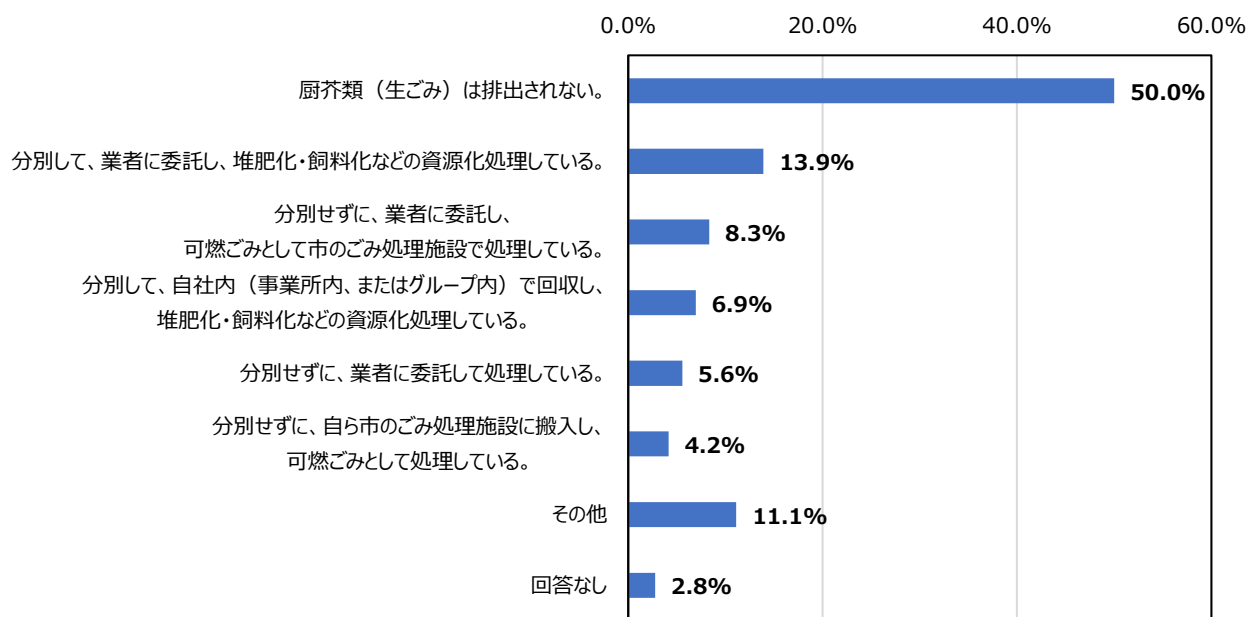
プラスチック類処理方法 前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
分別して、自社内(事業所内、またはグループ内)で回収し、処理している。	18.2%	22.2%	4.0%
分別して、業者に委託し、処理している。	54.5%	30.6%	-24.0%
分別せずに、自ら市のごみ処理施設に搬入し、可燃ごみとして処理している。	0.0%	2.8%	2.8%
分別せずに、業者に委託し、可燃ごみとして市のごみ処理施設で処理している。	2.6%	5.6%	3.0%
分別せずに、業者に委託して処理している。	6.5%	4.2%	-2.3%
プラスチック類はごみとして排出されない。	13.0%	20.8%	7.8%
その他	7.8%	11.1%	3.3%
回答なし	0.0%	2.8%	2.8%

【問9】あなたの事業所において、厨芥類(生ごみ)をどのように処理しているのかお答えください。[複数選択可]

(n=72)

- 「厨芥類(生ごみ)は排出されない。」が50%で最も多く、次いで「分別して、業者に委託し、堆肥化・飼料化などの資源化処理している。」が約14%で続いた。
- 前回との比較では、回答者の従業員規模が小さくなったことや業種が異なることもあってか、業者委託の割合が減少した。



厨芥類(生ごみ)処理方法

【その他回答】

(n=8)

お茶かすぐらい	店から出る、生ごみは出ない、家庭用の生ゴミ処理はしている。
生ゴミは市の燃えるゴミとして出している	無し(2件)
各自自宅へ持ち帰り、各々処理	家庭ごみで、廃棄
ごみ収集車	

厨芥類(生ごみ)処理方法 前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
分別して、自社内(事業所内、またはグループ内)で回収し、堆肥化・飼料化などの資源化処理している。	5.2%	6.9%	1.7%
分別して、業者に委託し、堆肥化・飼料化などの資源化処理している。	13.0%	13.9%	0.9%
分別せずに、自ら市のごみ処理施設に搬入し、可燃ごみとして処理している。	1.3%	4.2%	2.9%
分別せずに、業者に委託し、可燃ごみとして市のごみ処理施設で処理している。	16.9%	8.3%	-8.5%
分別せずに、業者に委託して処理している。	19.5%	5.6%	-13.9%
厨芥類(生ごみ)は排出されない。	40.3%	50.0%	9.7%
その他	7.8%	11.1%	3.3%
回答なし	0.0%	2.8%	2.8%

【問7】から【問9】の傾向分析

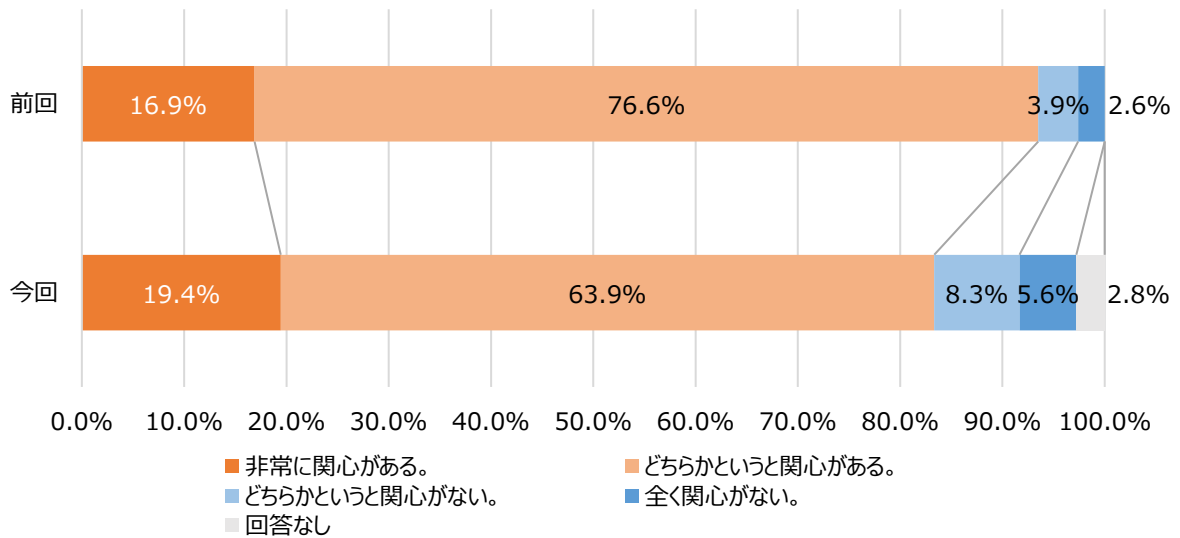
【全体像】

- 資源古紙・プラスチック類は、分別・資源化が一定程度進んでいる
- 厨芥類(生ごみ)は「排出されない」事業所が半数を占め、業種差が大きい
- 一方で、可燃ごみとして処理されているケースも依然として存在
- 品目ごとに、「取り組める／取り組みにくい構造的差」が明確

【問 10】ごみの減量やリサイクル等のごみ問題に関心はありますか。

(今回:n=72、前回:n=77)

- 「非常に関心がある。」と「どちらかというに関心がある。」を合わせると約 84%であった。
- 一方で、「どちらかというに関心がない。」「全く関心がない。」を合わせると約 14%となった。
- 前回との比較では、「非常に関心がある」と回答した事業者の割合が2.5%上昇したものの、「どちらかというに関心がある」と回答した事業者の割合が約13%減少した。

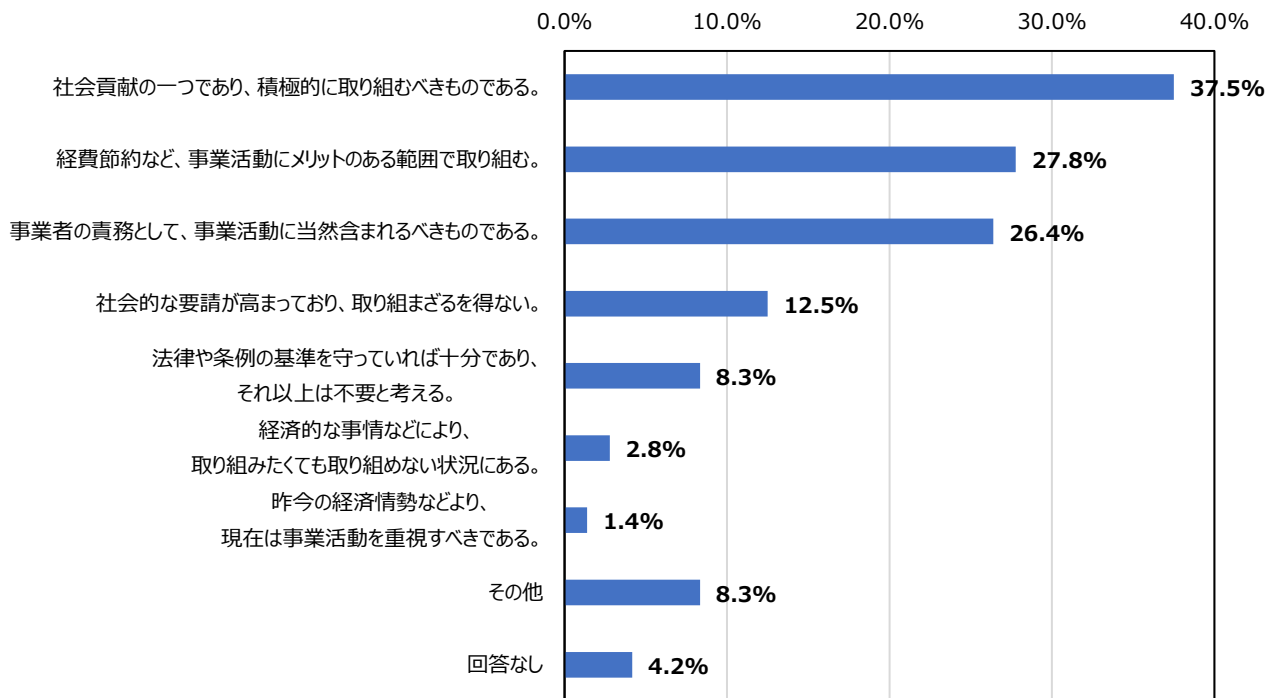


ごみの減量やリサイクル等のごみ問題に対する関心 前回と今回の比較

【問 11】環境保全のため、ごみの減量などの取り組みをあなたの事業所で実施することについて、どのようにお考えですか。

(n=72)

- 「社会貢献の一つであり、積極的に取り組むべきものである。」が約 38%と最多であった。さらに、「経費節約など、事業活動にメリットのある範囲で取り組む」は約 28%、「事業者の責務として、事業活動に当然含まれるべきものである」が約 26%で、**事業活動と両立させながら前向きに捉えている事業者が多い傾向**がうかがえる。
- 一方で、「法律や条例の基準を守っていれば十分であり、それ以上は不要と考える。」も約 8%となり、一定数取組に慎重な事業者も存在している。
- 前回と比較すると、責務・社会貢献として積極的に取り組むとする回答が減少する一方、メリットの範囲内での実施や法令遵守にとどめるとの回答が増加している。近年の経済情勢や経営環境の変化を背景に、環境対応を経営合理性の観点から判断する傾向が強まっている可能性がある。



ごみ施策実施についての考え

【その他回答】

(n=6)

ゴミはほとんどない(4件)	ケアマネ事務所、紙ごみが多い
大体は事業に至らず	

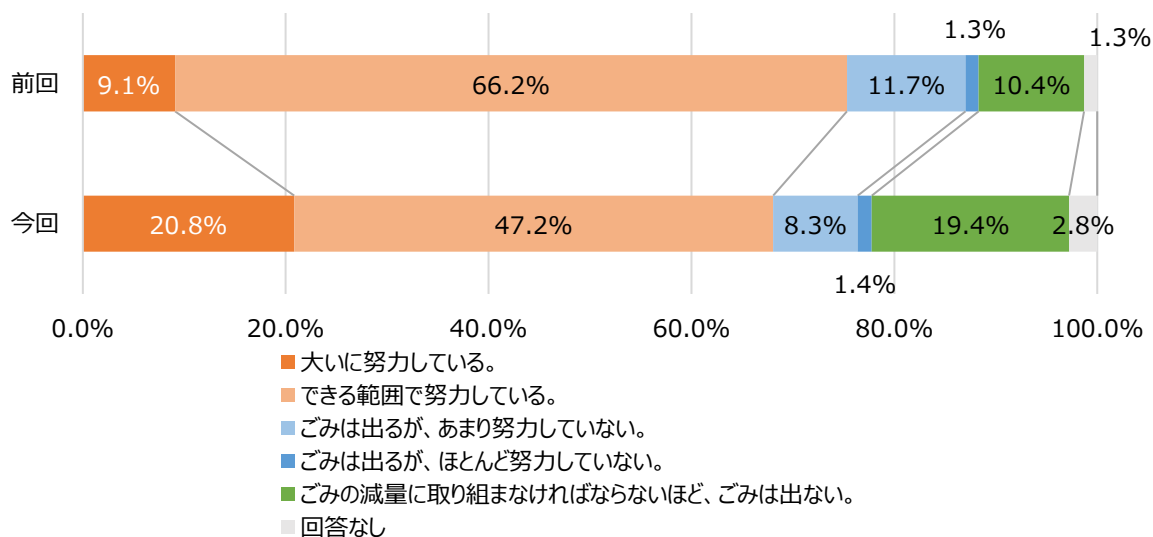
ごみ施策実施についての考え
 前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
事業者の責務として、事業活動に当然含まれるべきものである。	37.7%	26.4%	-11.3%
社会貢献の一つであり、積極的に取り組むべきものである。	46.8%	37.5%	-9.3%
経費節約など、事業活動にメリットのある範囲で取り組む。	23.4%	27.8%	4.4%
社会的な要請が高まっており、取り組まざるを得ない。	19.5%	12.5%	-7.0%
経済的な事情などにより、取り組みたくても取り組めない状況にある。	3.9%	2.8%	-1.1%
法律や条例の基準を守っていれば十分であり、それ以上は不要と考える。	5.2%	8.3%	3.1%
昨今の経済情勢などより、現在は事業活動を重視すべきである。	1.3%	1.4%	0.1%
その他	1.3%	8.3%	7.0%
回答なし	1.3%	4.2%	2.9%

【問 12】 あなたの事業所では、資源物の分別、古紙のリサイクル、生ごみの処理など、ごみの減量の努力をしていますか。

(今回:n=72、前回:n=77)

- 「大いに努力している。」「できる範囲で努力している。」と回答した事業者が約 68%を占めた。「ごみの減量に取り組まなければならないほど、ごみは出ない。」とあわせると全体の約 87%の事業者が何らかの形でごみの減量や適正管理に取り組んでいる状況がうかがえる。



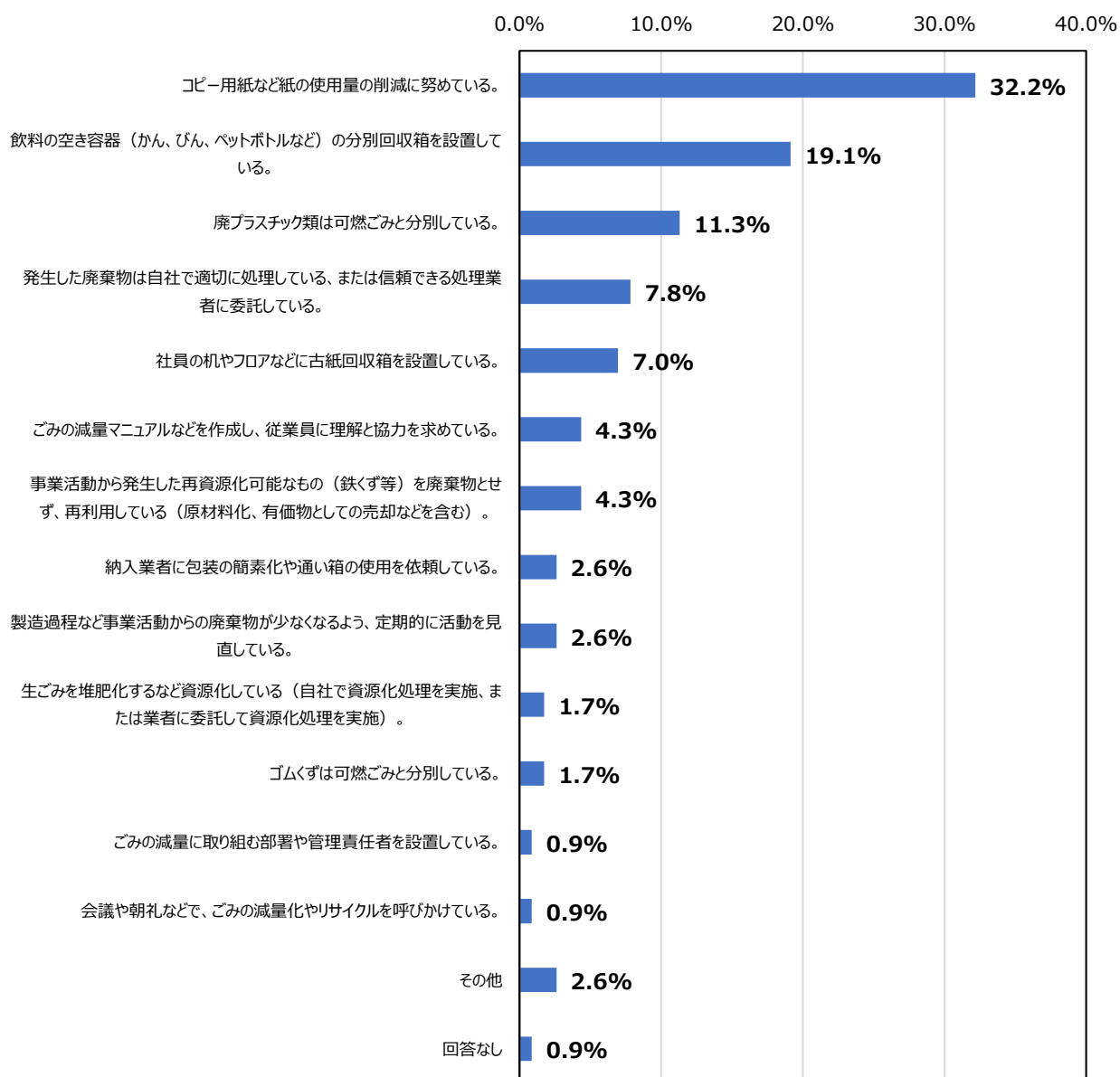
ごみ減量の努力について 前回と今回の比較

【問 12 付問】あなたの事業所では、ごみの減量やリサイクルのために、どのようなことを行っていますか。[複数選択可]

※問 12 にて「大いに努力している。」「できる範囲で努力している。」と回答した方のみ

(n=72)

- 「コピー用紙など紙の使用量の削減に努めている。」が約 32%で最も多く、次いで「飲料の空き容器(かん、びん、ペットボトルなど)の分別回収箱を設置している。」が約 19%と続いた。



ごみ減量のために実施していること

【その他回答】

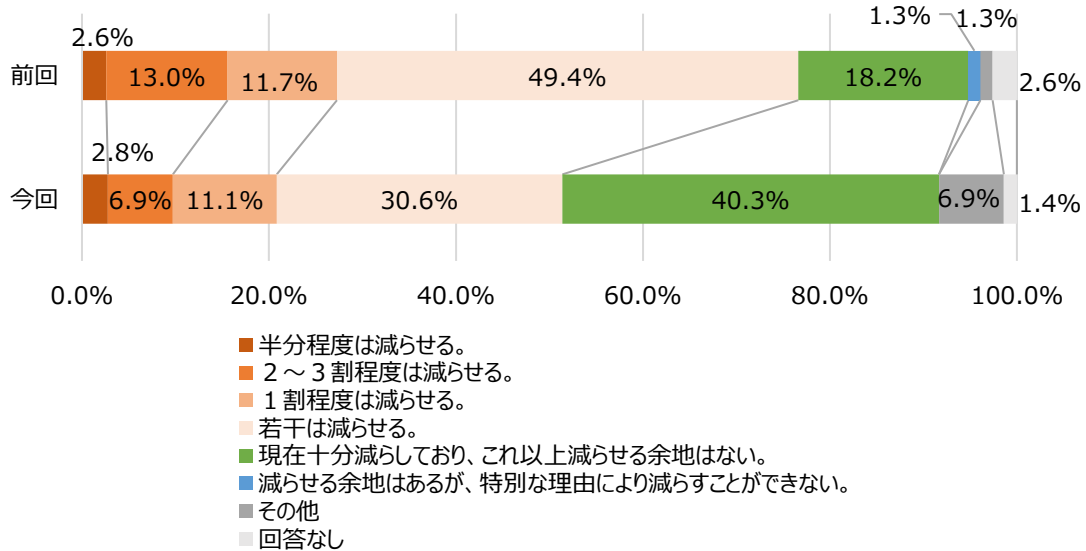
(n=3)

ほぼほぼデジタルコピー化！
無しです
ペットボトルフタを回収して回収 BOX の持込

【問 13】あなたの事業所では、ごみの減量やリサイクルに取り組むことにより、現在排出しているごみの量を、どの程度まで減らすことが可能と考えますか。

(今回:n=72、前回:n=77)

- 「現在十分減らしており、これ以上減らせる余地はない。」が約 40%と最も多くなった。
- 減量の可能性については、「若干は減らせる。」が約 31%で、次いで「1 割程度は減らせる。」が約 11%と続いた。



ごみ減量の可能性について 前回と今回の比較

※今回調査において「減らせる余地はあるが、特別な理由により減らすことができない。」は0%であった。

【その他回答】

(n=2)

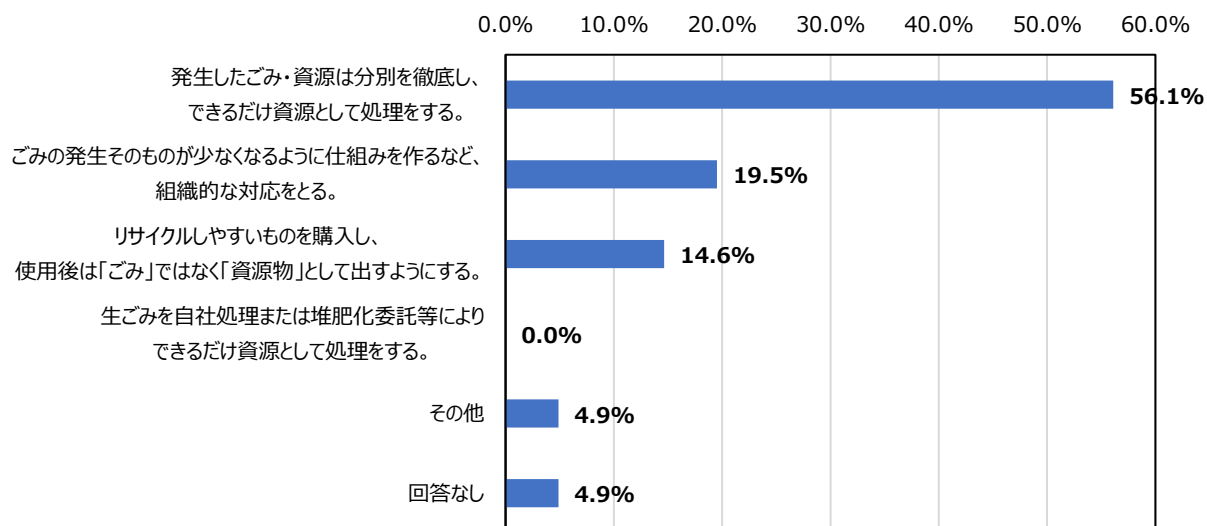
- 市の指定されている用紙がデータ化すると減らせる
- 手洗い後をペーパータオルから布製品にかえる位。ただ不衛生なので悩ましい

【問 13 付問】取り組みの内容は主にどのようなものですか。[2つまで選択可]

※問 13 で「ごみを減らせる」と回答した方のみ

(n=41)

- 「発生したごみ・資源は分別を徹底し、できるだけ資源として処理をする。」が約 56%で最も多くなった。



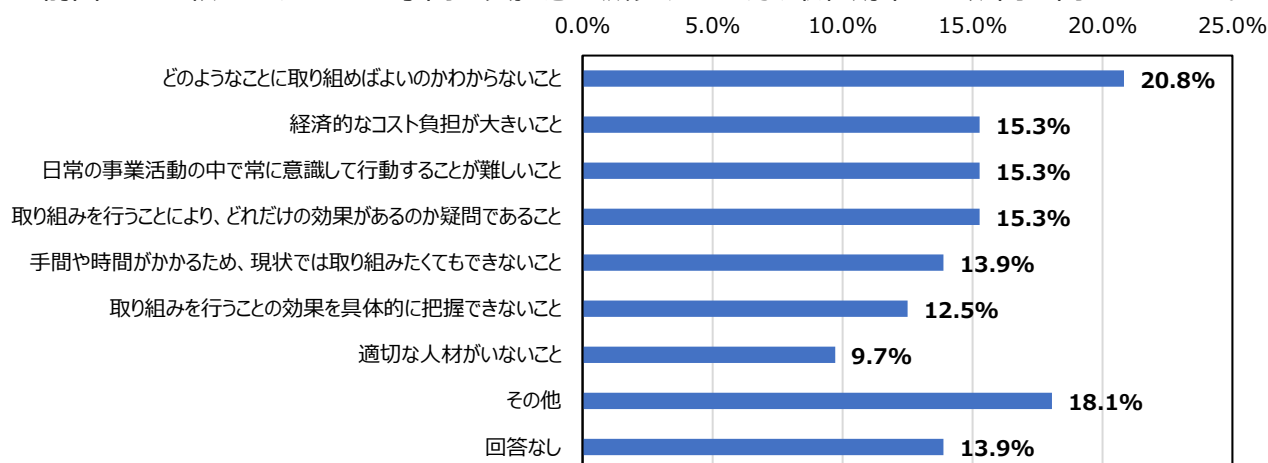
主な取組内容について

※なお、問 13 付問として、問 13 で「減らせる余地はあるが、特別な理由により減らすことができない。」と回答した事業者には、「【問 13 付問1】ごみを減らすことができない理由は主にどのようなものですか。[2つまで選択可]」を聞いたが、上述のように該当者がいなかった。

【問 14】現在、あなたの事業所において、ごみの減量やリサイクルに取り組むに当たっての問題点をお答えください。[3つまで選択]

(n=72)

- 「どのようなことに取り組めばよいのかわからないこと」と回答した事業者が約21%で最も多く、次いで「経済的なコスト負担が大きいこと」などが約15%で続いた。
- 前回との比較では、コストや手間の負担感は減少する一方、取組効果への疑問が高まっている。



ごみの減量やリサイクルに取り組むに当たっての問題点

【その他回答】

(n=13)

傾向として、ごみが出ないという回答が大多数を占めたため、他回答を記載。

- 公的機関や他事業所からの不要な送付物による紙ごみが多く、内容により紙ごみのリサイクルにも出せないものに困っている
- 事業所内で分別保管するに当り場所を取りすぎる

ごみの減量やリサイクルに取り組むに当たっての問題点

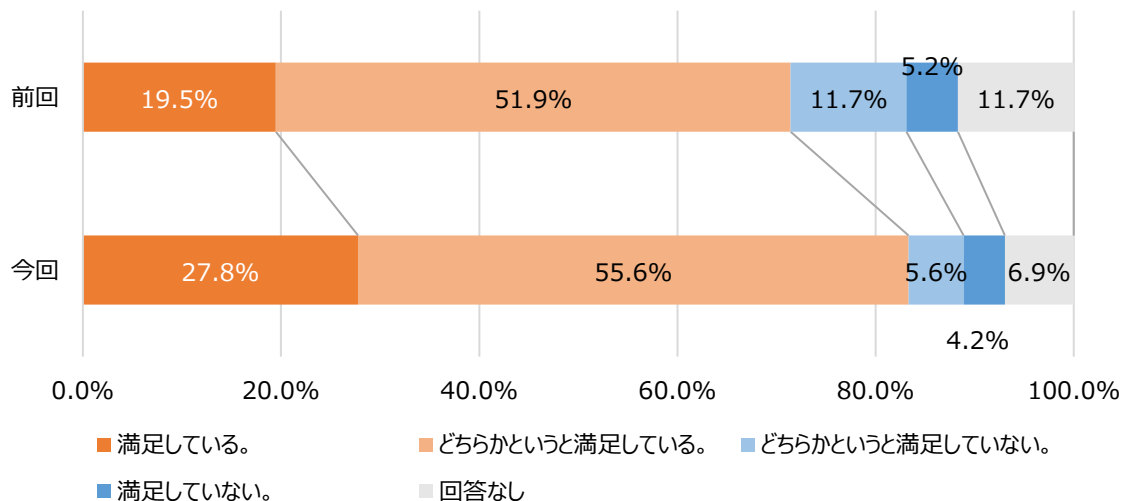
前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
経済的なコスト負担が大きいこと	26.0%	15.3%	-10.7%
適切な人材がないこと	11.7%	9.7%	2.0%
どのようなことに取り組めばよいのかわからないこと	19.5%	20.8%	1.4%
手間や時間がかかるため、現状では取組みたくてもできないこと	24.7%	13.9%	-10.8%
日常の事業活動の中で常に意識して行動することが難しいこと	16.9%	15.3%	-1.6%
取組を行うことの効果を具体的に把握できないこと	15.6%	12.5%	-3.1%
取組を行うことにより、どれだけの効果があるのか疑問であること	7.8%	15.3%	7.5%
その他	7.8%	18.1%	10.3%
回答なし	24.7%	13.9%	-10.8%

【問 15】広報・チラシ、ホームページ、スマートフォン用アプリ「分けなび」など、大津市からの情報提供に満足していますか。

(今回:n=72、前回:n=77)

- 「満足している。」「どちらかという満足している。」をあわせて約 83%を占めている。
- 前回との比較では、「満足している。」「どちらかという満足している。」ともに増加し、情報提供に対して満足度が増していることが示唆される。



大津市からの情報提供に対する満足度

【満足していない理由】

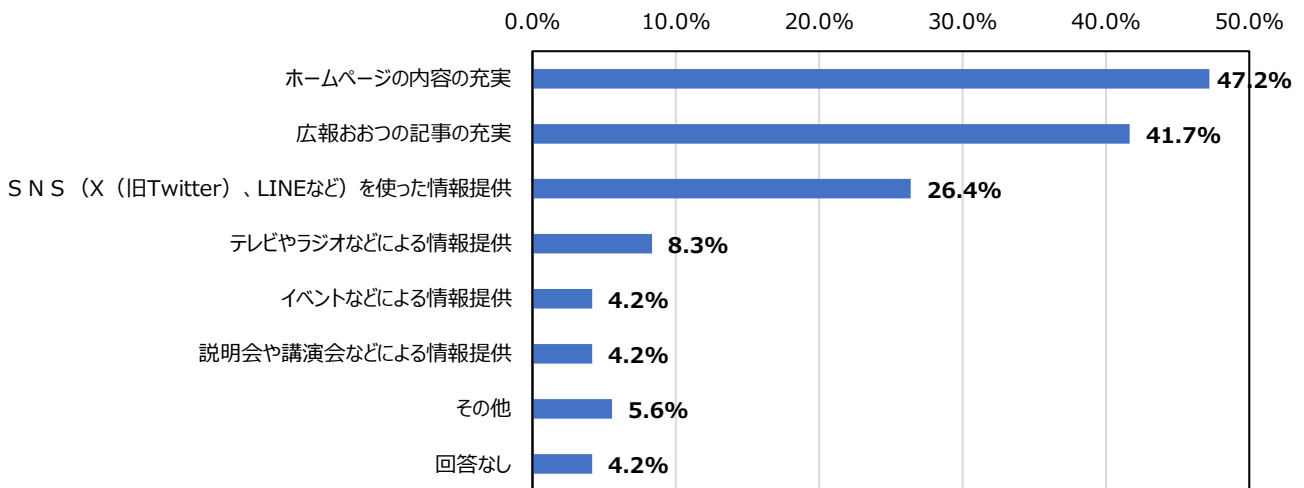
(n=9)

知らない
よくわかっていない分けなびは今初めて聞いた
スマートフォンようアプリ「分けナビ」知らなかった情報提供を今後、熟読したいと思いました。
知らない
わかりにくい
わかりにくい。もう少し、わかりやすくすべき！
月間カレンダー式が見やすい。直近式が見にくい。
分別についてわからないこともある
その他
関心がない
見ていない
回答なし

【問 16】あなたは、大津市からの情報提供はどのようにするのがよいと思いますか。[複数選択可]

(n=72)

- 「ホームページの内容の充実」が約47%と最も多く、次いで「広報おおつの記事の充実」が約42%と続いた。
- 前回との比較では、SNS による情報提供の需要が大幅に増加しており、情報発信のデジタル化が求められている。



ごみ分別等に関する情報提供のあり方について

【その他回答】

(n=4)

- 当方は現在どおりで良いです
- 現状でよい。
- 1~6 まで多い方がよい！
- まちきょう SNS

ごみ分別等に関する情報提供のあり方について

前回との比較(今回の結果—前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

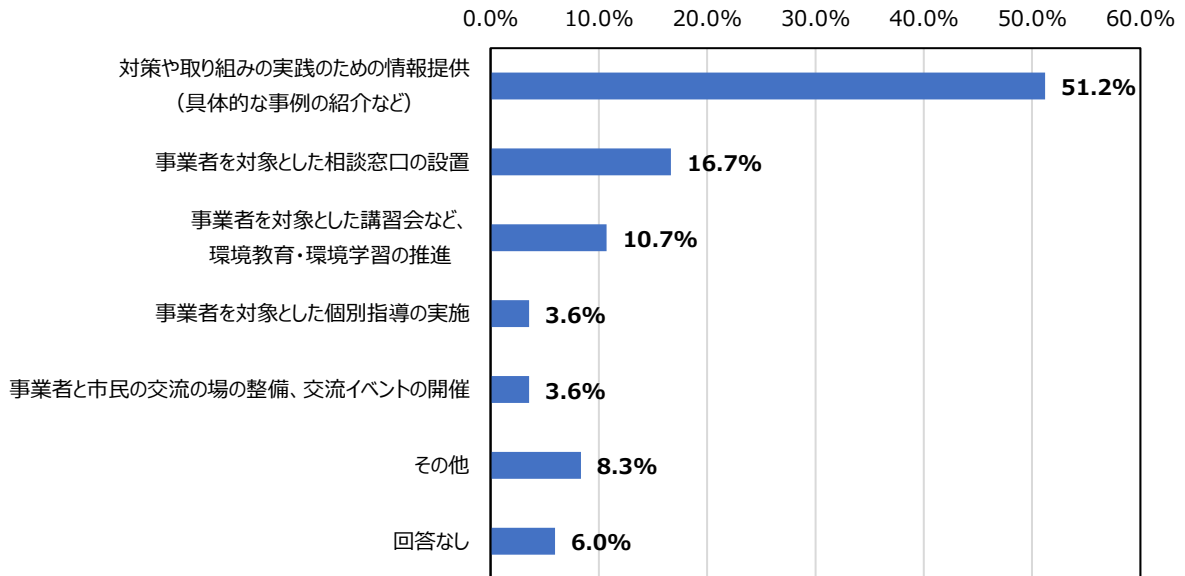
	前回	今回	差
広報おおつの記事の充実	48.1%	41.7%	-6.4%
ホームページの内容の充実	44.2%	47.2%	3.1%
SNS(X(旧 Twitter)、LINE など)を使った情報提供	11.7%	26.4%	14.7%
イベントなどによる情報提供	11.7%	4.2%	-7.5%
テレビやラジオなどによる情報提供	13.0%	8.3%	-4.7%
説明会や講演会などによる情報提供	5.2%	4.2%	-1.0%
その他	6.5%	5.6%	-0.9%
回答なし	6.5%	4.2%	-2.3%

【問 17】 ごみの減量やリサイクルなどに関する情報提供について、市に期待するものをお答え下さい。

[3つまで選択]

(n=72)

- 「対策や取り組みの実践のための情報提供(具体的な事例の紹介など)」が約 51%と、他の項目に比べて突出して高くなった。
- 前回との比較では、具体的な事例への期待は依然高いものの、従来型の個別支援ニーズはやや低下していることが示唆される。



市に対する情報提供に関する期待

【その他回答】

(n=5)

SNS でショート動画を流すと良い
大型ゴミ有料を以前にもどす⇒従業員とり→持ちこむ場所必須
web での周知
特になし。但し、わかりやすく！
特に無し(2件)

市に対する情報提供に関する期待

前回との比較(今回の結果－前回の結果)(今回:n=72、前回:n=77)

	前回	今回	差
対策や取り組みの実践のための情報提供(具体的な事例の紹介など)	70.1%	59.7%	-10.4%
事業者を対象とした相談窓口の設置	26.0%	19.4%	-6.5%
事業者を対象とした講習会など、環境教育・環境学習の推進	7.8%	12.5%	4.7%
事業者を対象とした個別指導の実施	9.1%	4.2%	-4.9%
事業者と市民の交流の場の整備、交流イベントの開催	5.2%	4.2%	-1.0%
その他	5.2%	9.7%	4.5%
回答なし	10.4%	6.9%	-3.4%

【問 18】あなたの事業所で、ごみの減量・リサイクルを推進する上で、行政へのご意見やご要望がございましたら、ご自由に入力してください。

(n=12)

行政による支援・仕組みづくりへの期待
生ゴミ再資源化等は自治会や市の費用で機械を買ってもらえれば、みんな取り組むと思います
目安箱のような、意見を送ることができる仕組みをデジタル的にでも作ってほしい。
大津市でのごみ収集業者、リサイクル業者の連絡先一覧やどのようなものを取り扱っているかが一目でわかるリーフレット等があればと思います。
コピー用紙が多く、事務所に置いている状態で廃棄してくれる業者を探しているところです。プライバシーが守れる業者を探しています

情報提供・事例紹介の充実を求める声
アプリの効果的な活用が望ましい。そもそもアプリの改善要望の欄があってもいいと思います。意見吸い上げに消極的。
ゴミ問題は今の時代非常に重要なテーマである一方、その対処法は業種や事業規模によって様々だと感じています したがって、できるだけ多くのケーススタディ等を挙げて頂き、より具体的なイメージが湧くような伝え方をして頂くとありがたいです。宜しくお願い致します

事業特性により取組が限定される実情
出先作業が多く、事業所内ではごみが出ない

その他
アンケートも、紙がもったいないのではないですか。
特にありません
現状、ありません。
別にない。
特記事項ありません